

---

---

# 松伏町公共施設白書

---

---

平成 28 年 3 月

松伏町



# 目 次

## 1 はじめに

- (1) 公共施設管理の重要性と総合管理計画の策定 ----- 1
- (2) 公共施設白書とは ----- 1

## 2 町の現況と動向

- (1) 位置・面積と地勢 ----- 2
- (2) 人口・世帯及び将来予測 ----- 3
- (3) 産業 ----- 5
- (4) 土地利用 ----- 6
- (5) 道路・交通網 ----- 7
- (6) 財政状況 ----- 8

## 3 公共施設等の概況

- (1) 公共建築物 ----- 12
- (2) インフラ施設 ----- 17

## 4 公共建築物の現況カルテ

- 【カルテの見方】 ----- 18
- (1) 行政施設 ----- 19
- (2) 学校教育施設 ----- 31
- (3) 公園内施設 ----- 43
- (4) 文化施設 ----- 51
- (5) スポーツ・レクリエーション施設 ----- 57
- (6) 保健・福祉施設 ----- 58
- (7) 子育て支援施設 ----- 62
- (8) 下水道施設（下水管渠等を除く） ----- 70
- (9) 供給処理施設 ----- 72
- (10) その他 ----- 73

参考資料Ⅰ 国のインフラ長寿命計画の概要 ----- 79

参考資料Ⅱ 町の総合振興計画における関連施策 ----- 81

参考資料Ⅲ 公共施設に対する町民意識と期待 ----- 83

# 1 はじめに

## （１）公共施設管理の重要性と総合管理計画の策定

本町においては、高度経済成長期の昭和 40 年代頃（町制施行は昭和 44 年）から、周辺市と同様に宅地化が進行し、昭和 50 年（1975 年）から平成元年（1989 年）の田中土地区画整理事業や、昭和 62 年（1987 年）から平成 7 年（1995 年）の外前野特定土地区画整理事業の実施により、人口が大きく増加しました。こうした中、町民ニーズの高度化・多様化による行政需要の高まりもあって、町では、「公共施設等\*」の整備を進めてきました。

しかしその後、我が国の経済は低成長期に入り、少子高齢化も進行する中、国・地方ともに厳しい財政状況に直面し、今後多くの施設の老朽化による維持管理費用の増大等も危惧されています。

そのため、施設の維持管理や更新（建て替え）のための費用を適正な水準に抑えつつ、必要な行政サービスの維持・向上を図っていくことが必要です。

こうした背景から、公共施設等の管理に関する基本方針を、長期的な見通しをもって明らかにするための計画を策定することとしました。

### \*注）公共施設等：

公共建築物（行政施設・福祉施設・文化施設等のいわゆる「ハコモノ施設」及び公園内や供給処理施設内に整備された建築物）と、道路・橋りょう・下水道等の「インフラ施設」を意味します。以下、本白書においては同様とします。

## （２）公共施設白書とは

この公共施設白書（以下「本白書」という。）は、公共施設等の一元的な管理と、町民や事業者、関係団体の皆さんなどに町が保有する施設の現状を知っていただくことを目的として作成したものです。

別途策定している「公共施設等総合管理計画」に示した基本方針に沿った町の取組みに対して、ご理解とご協力をいただければ幸いです。





## 2 町の現況と動向

### (1) 位置・面積と地勢

本町は、埼玉県南東部に位置しており、東京都心からは約30kmの位置にあります。

東は江戸川を隔てて千葉県野田市、南は吉川市、西は大落古利根川を境に越谷市と、北は春日部市に接しています。

町域は、東西約4km、南北約7.5kmと南北方向に長い形状となっており、行政区域面積は16.2km<sup>2</sup>となっています。

地形は、北部の台地の一部を除いて、標高4mから6mのほぼ平坦地となっています。

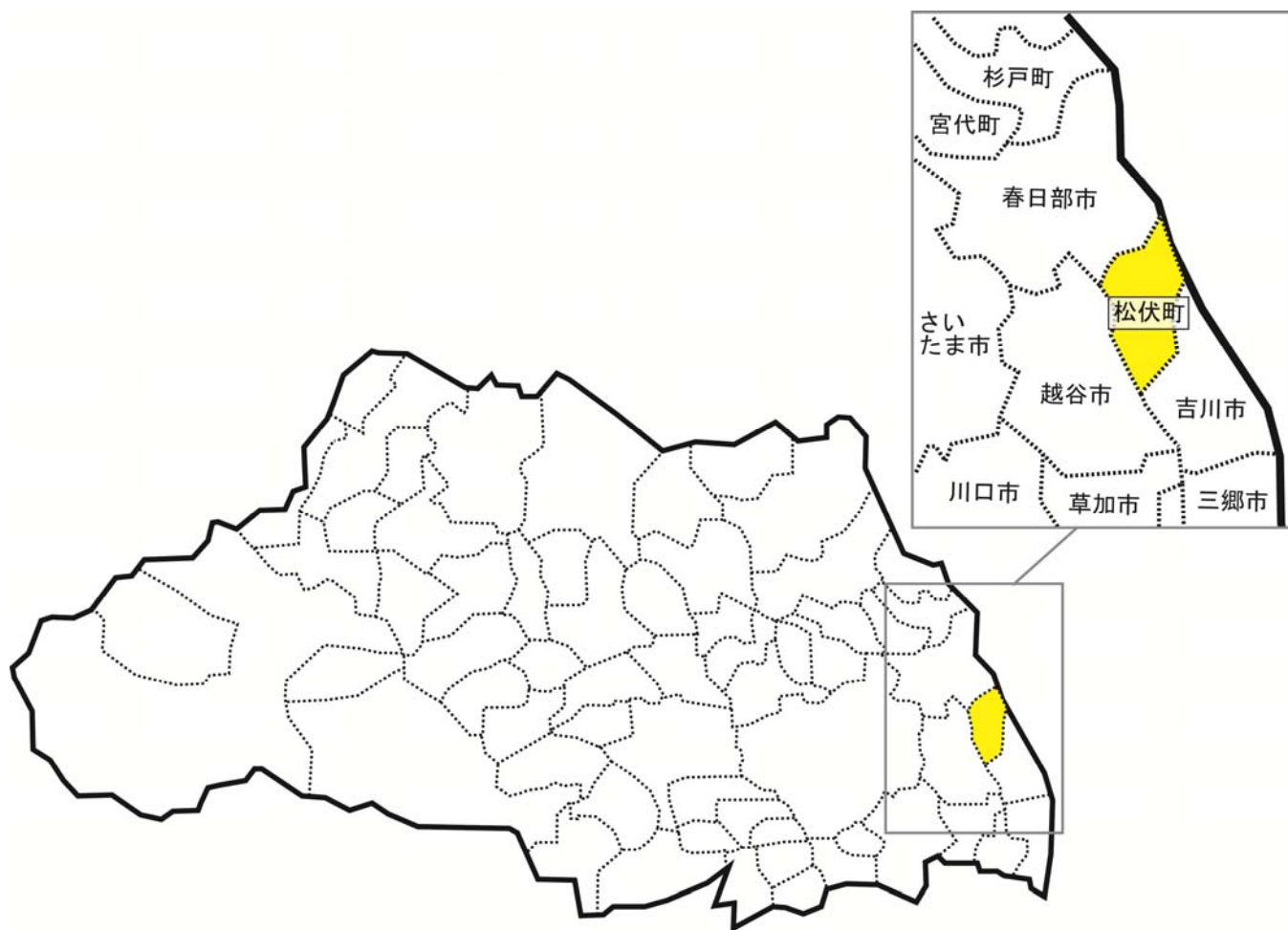


図 本町の位置

## (2) 人口・世帯及び将来予測

### ①人口・世帯数の推移

本町の人口は、平成 22 年（2010 年）を境に減少に転じており、近年もその傾向が続いています。

一方で、世帯数は、核家族化や単身化の進行により増加する傾向にあります。

そのため、1 世帯当たりの人員は、減少しています。

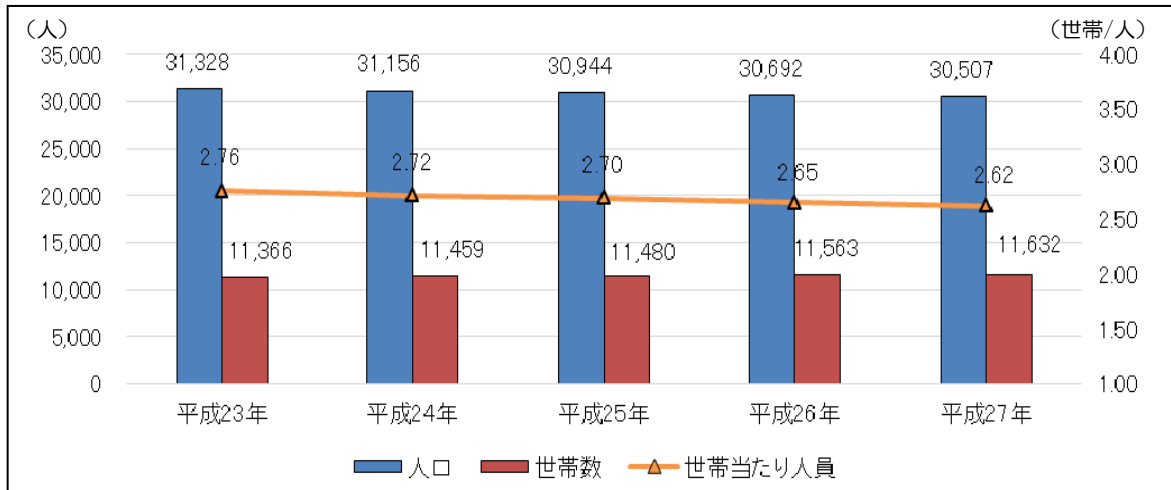


図 近年の人口・世帯数の推移

\* 資料：住民基本台帳（各年 4 月 1 日現在）

### ②年齢別人口の推移

年齢別の人口をみると、平成 27 年（2015 年）4 月 1 日現在、65 歳以上の高齢者の占める割合が 13.2%、15 歳未満の年少人口の占める割合が 24.3%となっています。

全国平均（平成 22 年国勢調査での高齢人口割合 23.0%、年少人口割合 13.2%）までには至っておらず、現時点では比較的「若いまち」といえます。

しかし近年の推移を見ても、確実に少子・高齢化が進行しています。

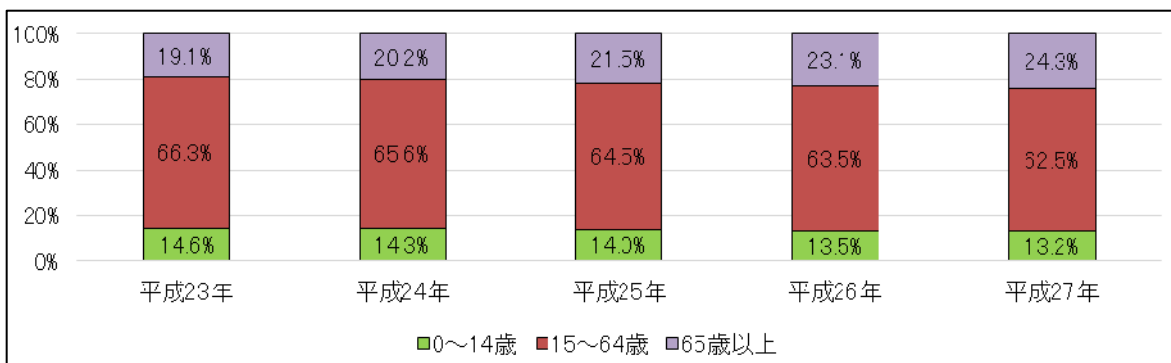


図 近年の年齢階層別人口の推移

\* 資料：住民基本台帳（各年 4 月 1 日現在）

### ③人口の将来予測

本町の人口は、今後の高齢化の加速化とともに、さらなる減少に向かうことが予想されています。

平成 72 年度（2060 年度）には、概ね現在の 3 分の 2 の、2 万人余りまで減少するという推計結果が示されています。

長期的には、人口の減少により公共施設に対する需要が徐々に低下していくことが想定されますが、当面は、高齢化の進行に伴う需要等が逆に高まることも考えられます。

公共施設のあり方を考えるにあたって、こうした動きに留意していく必要があります。

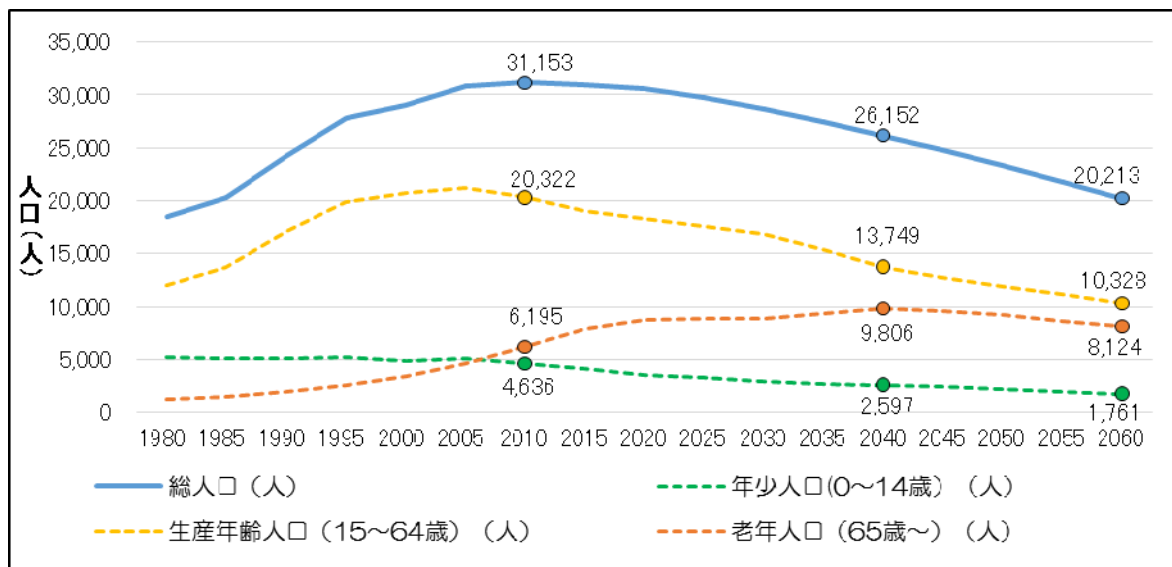


図 町の人口推移と将来予測

\*出典：松伏町人口ビジョン（国勢調査結果及び国立社会保障人口問題研究所の推計値を用いて作成）

### (3) 産業

産業3区分別の就業者数は、平成22年国勢調査によると、第3次産業（サービス業）が約7割を占めており、第2次産業（製造業・建設業）が29.2%、第1次産業（農業）は1.7%という現状です。

第3次産業の就業者割合が増加している一方で、第1次産業及び第2次産業の就業者の減少傾向が顕著です。

平成20年から21年頃に、世界的な金融危機に伴う景気後退があったことから、従業者数、事業所数ともに、近年は減少傾向にあり、産業をめぐる厳しい現状が伺われます。

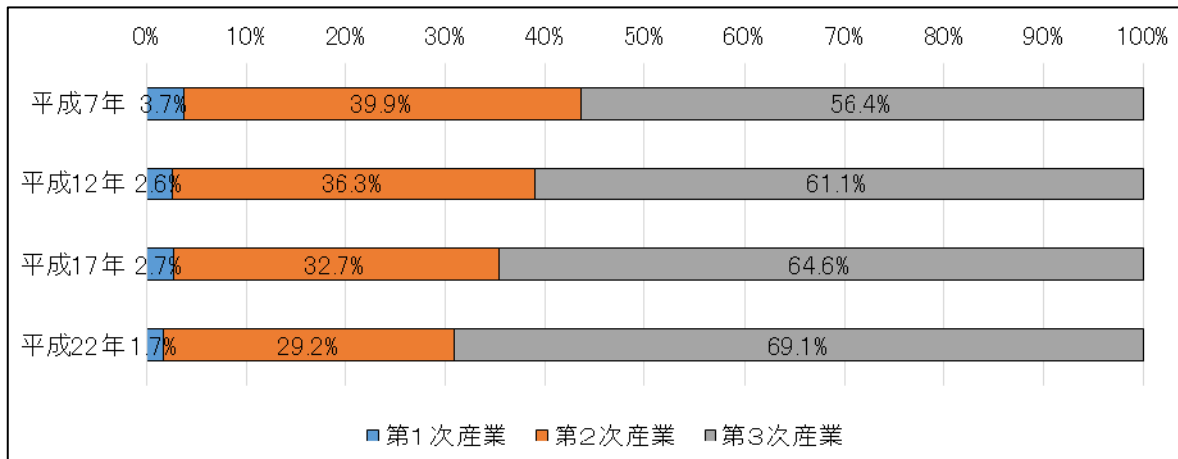


図 産業3区分別の就業者数の推移

\*資料：国勢調査

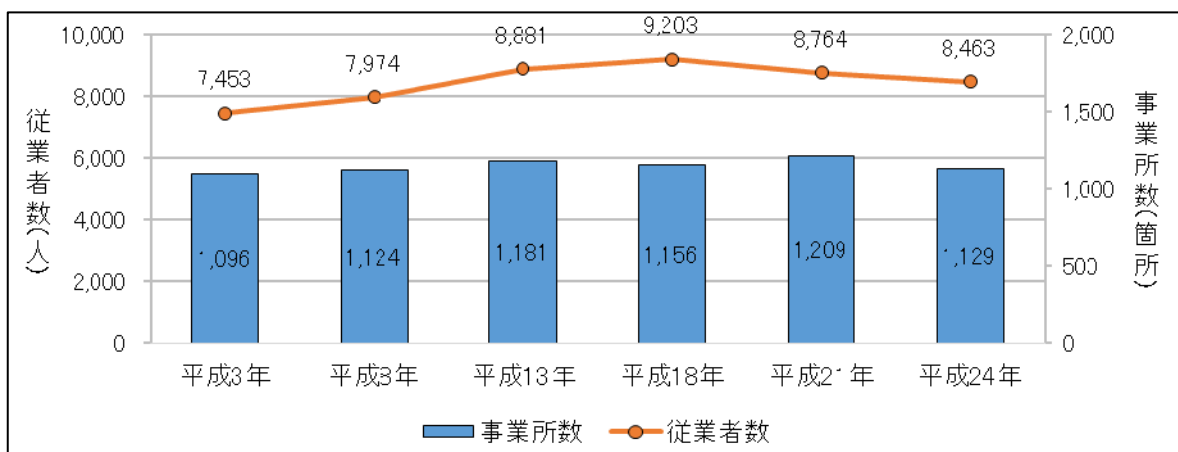


図 産業3区分別の就業者数の推移

\*資料：経済センサス



#### (4) 土地利用

町の西端を流れる大落古利根川に沿って住宅が中心の市街地が形成されているほか、東端の江戸川沿いにまとまった集落地が形成されています。

中央部を南北に流れる中川の両岸には、農地が広がっています。

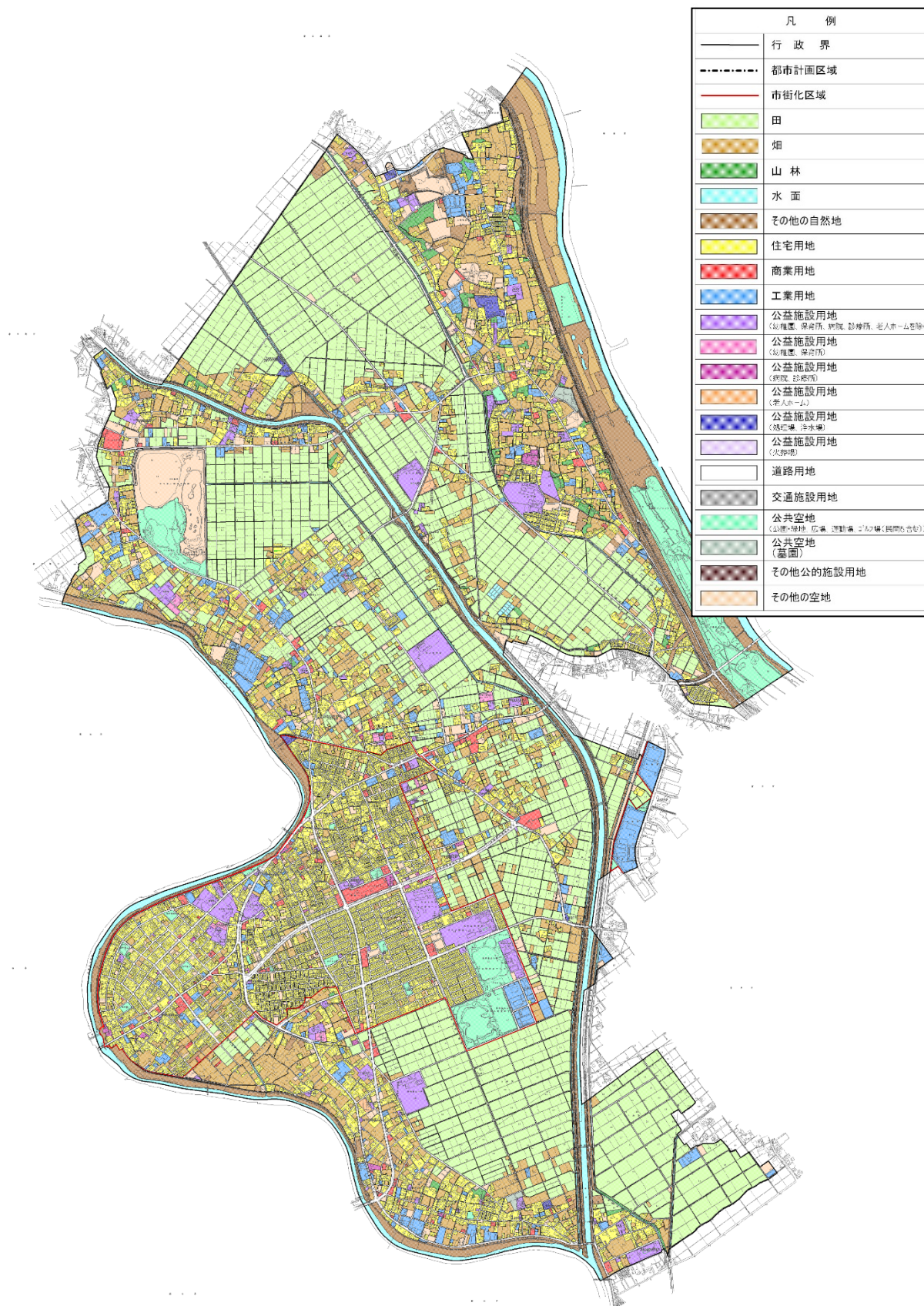


図 土地利用の現況

\*出典：平成 23 年都市計画基礎調査



## (5) 道路・交通網

本町には鉄道が通っておらず、バスにより、越谷市内の北越谷駅・せんげん台駅など、東武線（東武スカイツリーライン）の駅に接続しています。

幹線道路としては、複数の県道が通るほか、都市計画道路の整備が市街地内を中心にほぼ完了しています。

広域幹線道路である東埼玉道路の整備計画があります。

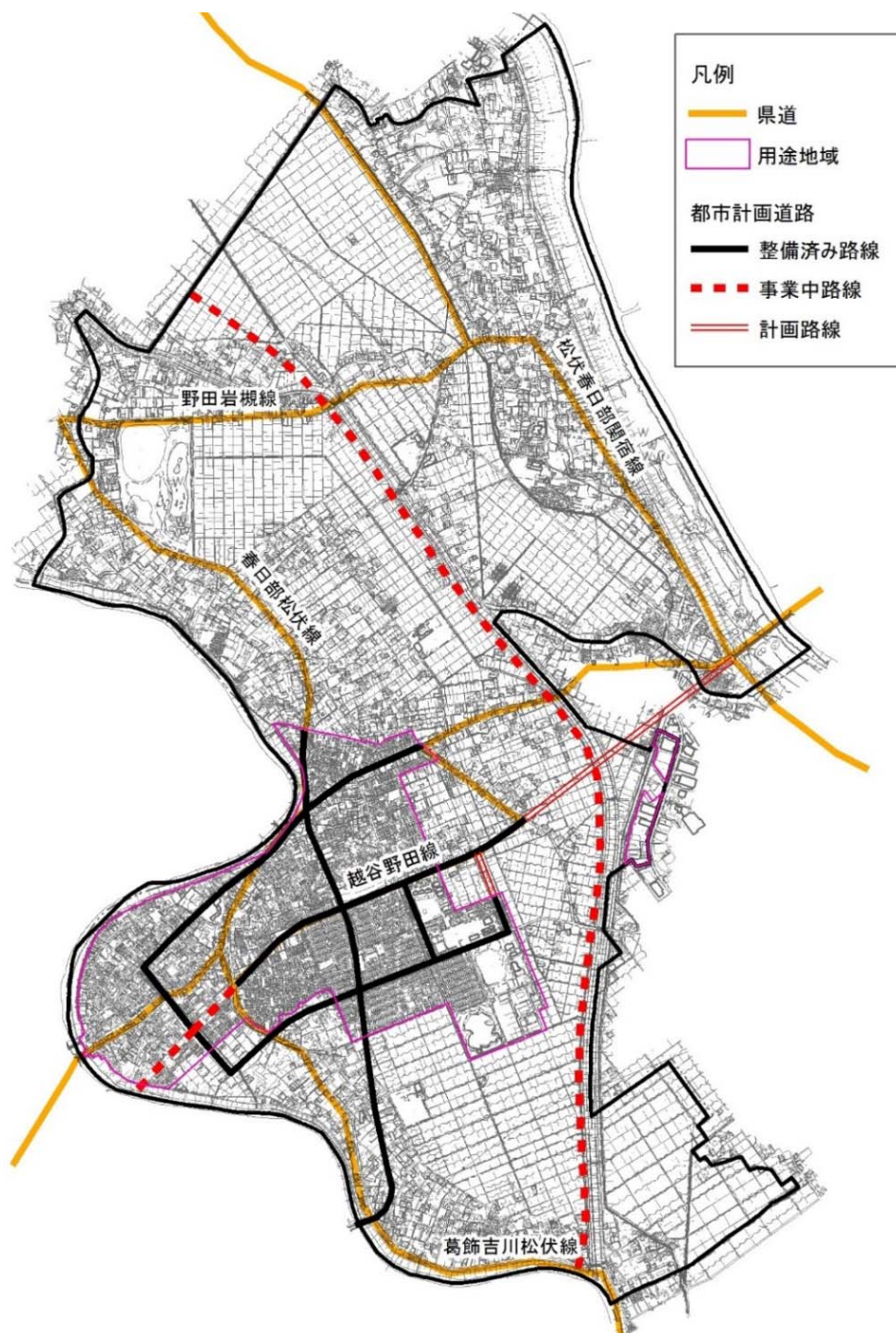


図 幹線道路網の現況

## (6) 財政状況

### ①歳入

本町の歳入（町に入ってきたお金）の推移は、下に示す通りです。

平成26年度（2014年度）の歳入の総額は約86.0億円で、そのうち町が比較的自由的な裁量をもって使うことができる「一般財源（地方税・地方交付税・その他一般財源の合計）」は約64.5億円となっています。

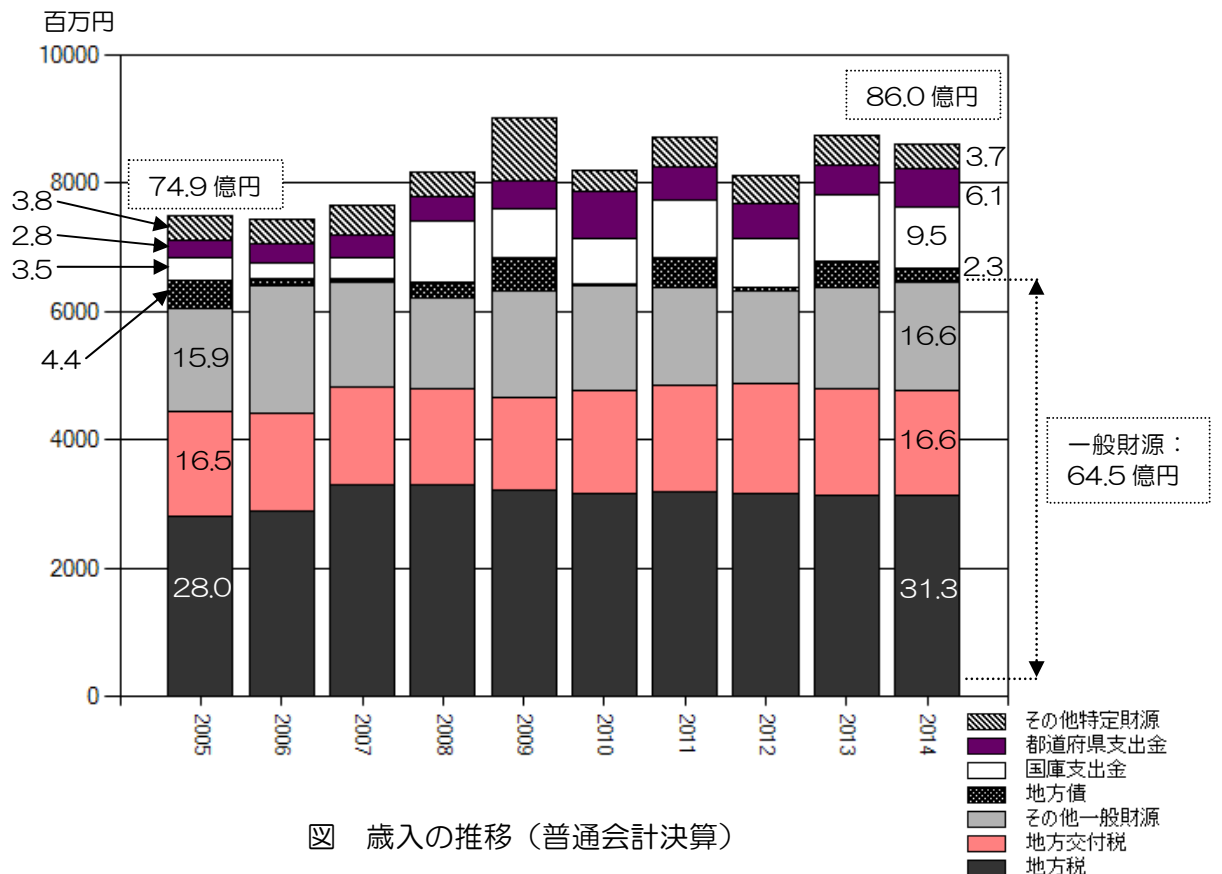
一般財源が歳入全体に占める割合は比較的高く、国や県への依存度は高くないものの、その額は横ばいの傾向にあり、今後大幅に増加することは見込めない状況にあります。

そのため、今後の公共施設等の更新や整備に充てられる財源には限りがあることから、計画的な予算執行を検討する必要があります。

表 歳入の推移（普通会計決算）

単位：千円

	平成17年度 (2005年度)	平成18年度 (2006年度)	平成19年度 (2007年度)	平成20年度 (2008年度)	平成21年度 (2009年度)	平成22年度 (2010年度)	平成23年度 (2011年度)	平成24年度 (2012年度)	平成25年度 (2013年度)	平成26年度 (2014年度)
一般財源	6,047,077	6,415,246	6,450,611	6,203,243	6,334,459	6,419,350	6,390,611	6,316,789	6,385,592	6,448,785
地方税	2,802,899	2,901,524	3,300,685	3,317,963	3,213,132	3,168,787	3,187,154	3,175,505	3,136,487	3,130,877
地方交付税	1,654,114	1,519,948	1,522,214	1,472,868	1,439,441	1,593,061	1,661,269	1,706,039	1,662,838	1,656,266
その他	1,590,064	1,993,774	1,627,712	1,412,412	1,681,886	1,657,502	1,542,188	1,435,245	1,586,267	1,661,642
特定財源	1,446,270	1,020,816	1,200,430	1,970,223	2,675,123	1,792,352	2,331,031	1,796,907	2,368,787	2,153,580
地方債	438,900	95,500	78,500	258,000	519,600	4,100	451,600	70,800	408,600	228,100
国庫支出金	350,610	259,620	317,256	954,763	749,354	719,794	899,205	750,645	1,020,682	950,077
県支出金	276,518	297,993	356,205	390,024	432,566	723,320	519,050	537,262	475,451	609,706
その他	380,242	367,703	448,469	367,436	973,603	345,138	461,176	438,200	464,054	365,697
歳入合計	7,493,347	7,436,062	7,651,041	8,173,466	9,009,582	8,211,702	8,721,642	8,113,696	8,754,379	8,602,365



## ②歳出

本町の歳出（町が使ったお金）の推移は、下に示す通りです。

平成26年度（2014年度）の歳出の総額は約81.4億円です。

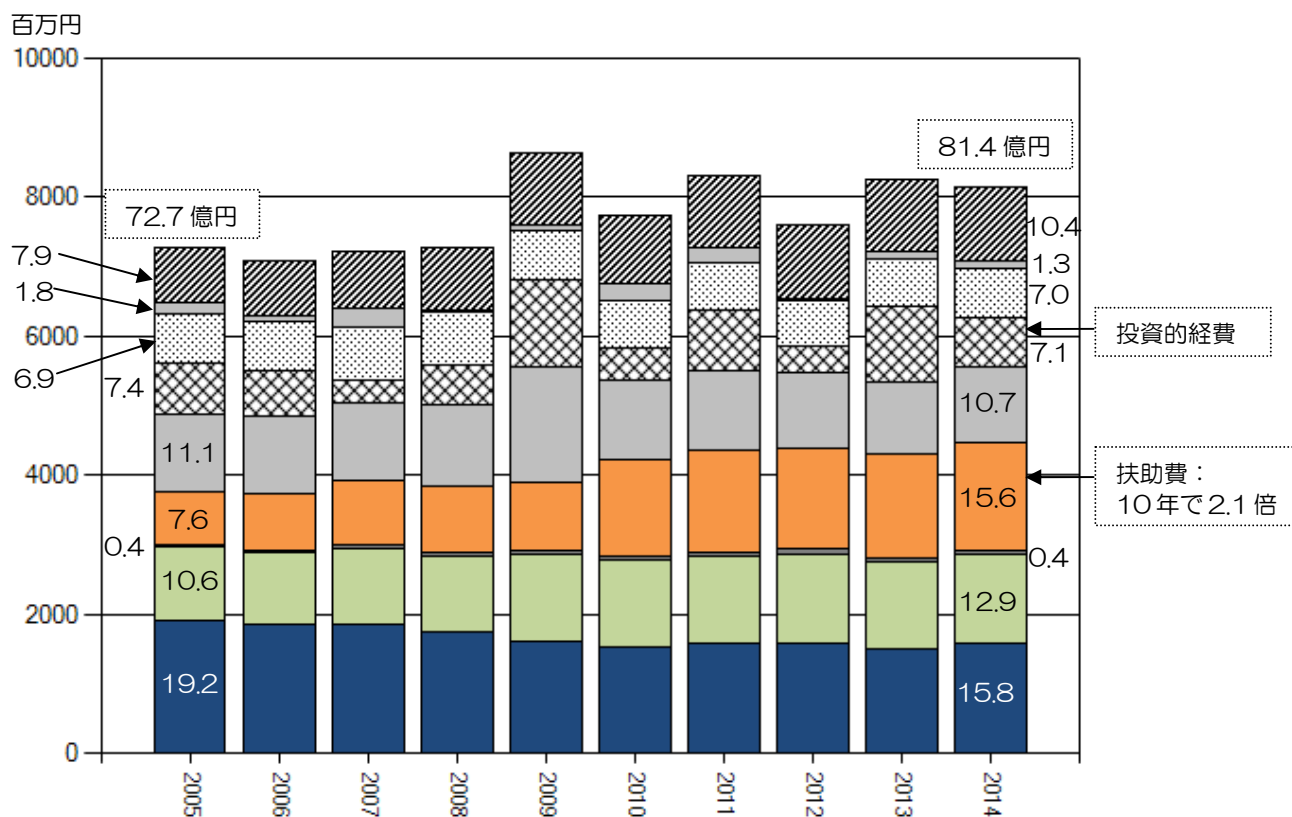
行財政改革により人件費等は徐々に減っているものの、高齢化等に伴って、「扶助費（福祉関連の費用）」が10年間で約2倍になっており、今後も増加していくことが見込まれます。

「投資的経費」に含まれる公共施設等の整備や維持に関する支出も多額に及んでおり、今後の施設の老朽化等を考えた場合、さらなる負担の増大が危惧されます。

表 歳出の推移（普通会計決算）

単位：千円

	平成17年度 (2005年度)	平成18年度 (2006年度)	平成19年度 (2007年度)	平成20年度 (2008年度)	平成21年度 (2009年度)	平成22年度 (2010年度)	平成23年度 (2011年度)	平成24年度 (2012年度)	平成25年度 (2013年度)	平成26年度 (2014年度)
消費的経費	4,879,028	4,850,865	5,034,258	5,022,334	5,551,939	5,365,311	5,496,498	5,489,404	5,352,849	5,551,388
人件費	1,915,007	1,870,227	1,876,527	1,759,722	1,618,933	1,547,918	1,582,974	1,599,283	1,517,838	1,582,737
物件費	1,058,591	1,014,670	1,069,184	1,096,257	1,244,029	1,240,515	1,253,141	1,278,862	1,234,568	1,288,645
維持補修費	37,615	45,393	55,716	54,321	70,026	56,602	66,034	73,631	69,843	42,877
扶助助費	760,799	811,526	917,874	936,943	962,755	1,392,476	1,452,942	1,446,501	1,482,594	1,562,233
補助費等	1,107,016	1,109,049	1,114,957	1,175,091	1,656,196	1,127,800	1,141,407	1,091,127	1,048,006	1,074,896
投資的経費	743,527	645,884	335,509	566,559	1,258,163	462,245	876,363	379,343	1,091,351	713,402
公債費	689,585	715,031	763,508	769,516	722,598	695,748	689,607	663,087	672,460	701,818
積立金・投資及び 出資金・貸付金	175,047	92,860	266,085	13,300	76,392	239,799	223,827	20,840	108,975	128,560
繰出金	786,384	793,250	817,029	898,608	1,020,222	971,420	1,017,567	1,039,208	1,021,262	1,044,052
合計	7,273,571	7,097,890	7,216,389	7,270,317	8,629,314	7,734,523	8,303,862	7,591,882	8,246,897	8,139,220
義務的経費	3,365,391	3,396,784	3,557,909	3,466,181	3,304,286	3,636,142	3,725,523	3,708,871	3,672,892	3,846,788



\*内訳数値を四捨五入しているため、積上げ値は合計値と一致しない。



### ③投資的経費

投資の対象施設は年度によって大きく異なっており、大規模な公共施設（いわゆる「ハコモノ施設」等）の建設年度に該当するか否かにより投資額に増減があるものと考えられます。道路及び橋りょうに関わる投資については、年度毎の差異は比較的少なく、定期的に投資が行われています。

図 投資的経費の推移（普通会計決算）

単位：千円

	平成17年度 (2005年度)	平成18年度 (2006年度)	平成19年度 (2007年度)	平成20年度 (2008年度)	平成21年度 (2009年度)	平成22年度 (2010年度)	平成23年度 (2011年度)	平成24年度 (2012年度)	平成25年度 (2013年度)	平成26年度 (2014年度)
公共施設に係る投資的経費	244,019	61,749	33,330	237,364	1,002,550	93,061	374,285	135,957	480,957	390,850
道路及び橋りょうに係る投資的経費	158,218	97,025	121,105	214,034	143,888	83,938	149,813	174,701	126,169	94,443
用地取得費	175,842	357,419	38,144	27,150	0	0	289,933	15,706	910	16,389
その他	165,448	129,691	142,930	88,011	111,725	285,246	62,332	52,979	483,315	211,720
投資的経費	743,527	645,884	335,509	566,559	1,258,163	462,245	876,363	379,343	1,091,351	713,402

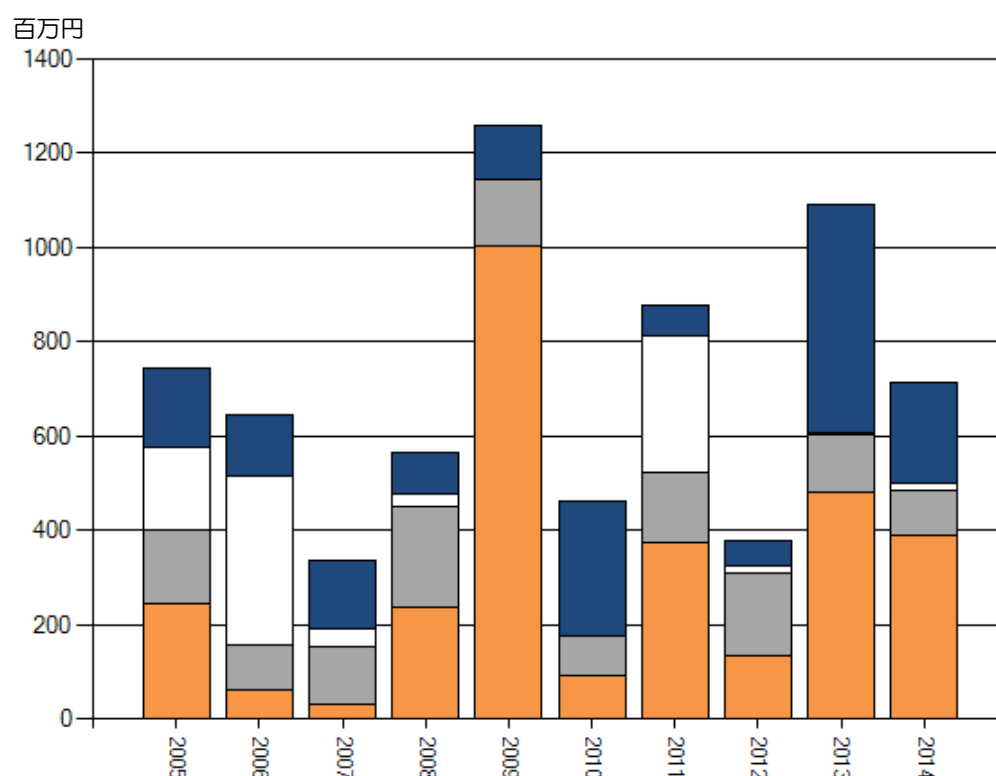
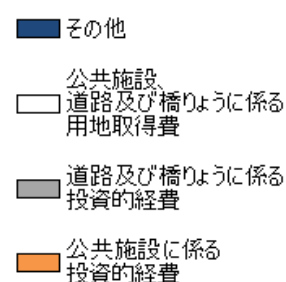


図 投資的経費の推移（普通会計決算）



#### ④各種財政関連指標とその推移

本町の財政力指数（自治体の財政力の強弱を表す指標であり、財政力指数が「1」に近いほど財政力が強いと考えられる。）をみると、平成21年の0.68をピークに減少し、平成26年で0.64とやや低い状況となっています。

実質公債費比率（公債費負担の度合いを示す指標であり、いわゆる「借金」の程度を示す。）、将来負担比率（今後負担すべき可能性がある費用の比率を示す指標であり、将来財政を圧迫する可能性が示される。）は減少傾向にあり、その側面からは財政の健全化が進んでいると考えられます。

ただし、上記の財政力指数の問題があるほか、行財政状況の判断には多面的な分析が必要となることから、一概に楽観視できるものではありません。

	財政力指数
平成19年	0.65
平成20年	0.67
平成21年	0.68
平成22年	0.67
平成23年	0.66
平成24年	0.64
平成25年	0.64
平成26年	0.64

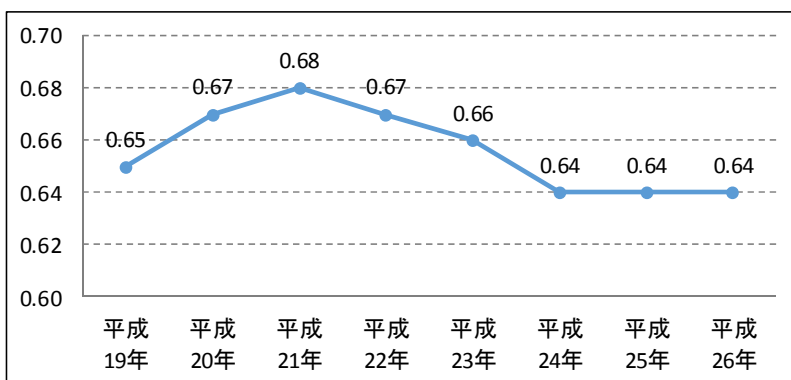


図 財政力指数の推移 ＊総務省 地方財政状況調査より作成

	実質公債費比率 (%)
平成19年	14.8
平成20年	14.2
平成21年	13.2
平成22年	11.5
平成23年	10.1
平成24年	9.3
平成25年	9.0
平成26年	8.7

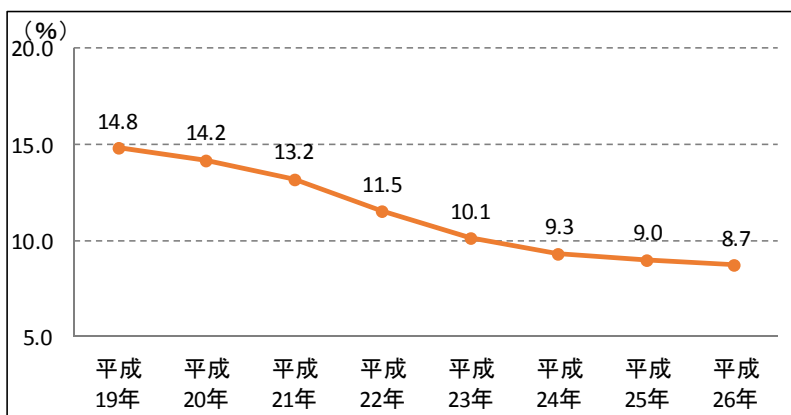


図 実質公債費比率の推移 ＊総務省 地方財政状況調査より作成

	将来負担比率 (%)
平成19年	119.5
平成20年	111.7
平成21年	107.5
平成22年	88.1
平成23年	89.1
平成24年	81.0
平成25年	71.5
平成26年	64.6

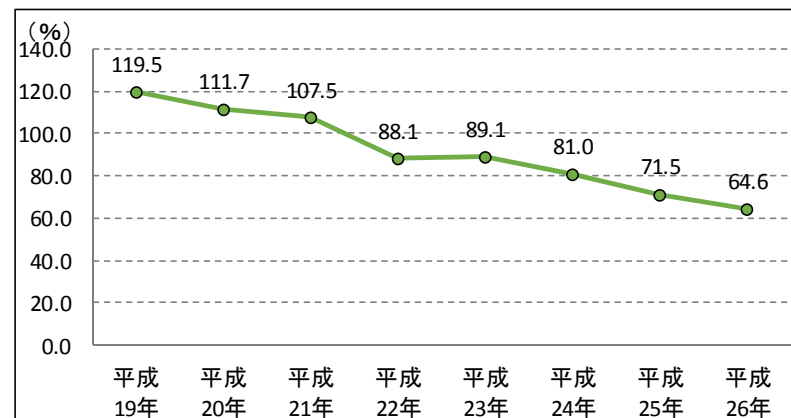


図 将来負担比率の推移 ＊総務省 地方財政状況調査より作成

### 3 公共施設等の概況

#### (1) 公共建築物

本町の公共建築物は、行政施設、学校教育施設、公園内施設、文化施設、スポーツ・レクリエーション施設、保健・福祉施設、子育て支援施設、下水道施設（下水道管渠等を除く）、供給処理施設などに区分することができます。

合計で 53 の施設（県立等を除く）が立地しています。

延床面積の割合でみると、学校教育施設が 64.6%を占めています。

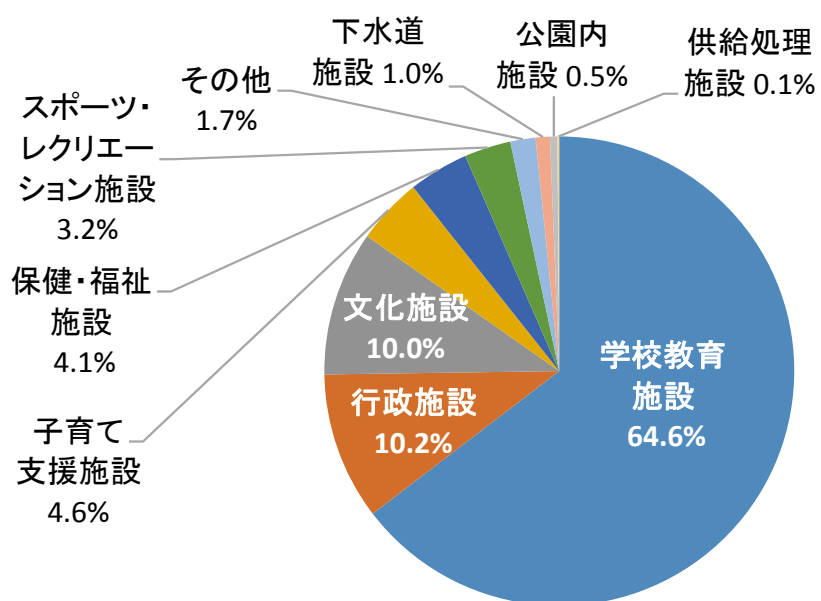


図 施設類型別の延床面積の割合

## ①行政施設

番号	施設名	建築年度	階数	敷地面積	総延床面積
1	松伏町役場（全9棟）	S53(1978)	1F~3F	約 11,677 m <sup>2</sup>	約 5,421 m <sup>2</sup>
2	松伏町防災倉庫 （上赤岩）	H9(1997)	1F	約 91 m <sup>2</sup>	約 14 m <sup>2</sup>
3	災害用備蓄倉庫 （松伏 896-2）	H9(1997)	1F	約 148 m <sup>2</sup>	約 9 m <sup>2</sup>
4	災害用備蓄倉庫 （松伏 2102-4）	H9(1997)	1F	約 231 m <sup>2</sup>	約 85 m <sup>2</sup>
5	災害用倉庫 （築比地：旧駐在）	S54(1979)	1F	約 582 m <sup>2</sup>	約 70 m <sup>2</sup>
6	災害用備蓄倉庫 （上赤岩：旧駐在）	S53(1978)	1F	約 450 m <sup>2</sup>	約 66 m <sup>2</sup>
7	災害用備蓄倉庫 （松伏小学校内）	H9(1997)	1F	約 9 m <sup>2</sup>	約 9 m <sup>2</sup>
8	災害用備蓄倉庫 （松伏第二小学校内）	H9(1997)	1F	約 9 m <sup>2</sup>	約 9 m <sup>2</sup>
9	災害用備蓄倉庫 （金杉小学校内）	H9(1997)	1F	約 9 m <sup>2</sup>	約 9 m <sup>2</sup>
10	災害用備蓄倉庫 （松伏中学校内）	H9(1997)	1F	約 10 m <sup>2</sup>	約 10 m <sup>2</sup>
11	災害用備蓄倉庫 （松伏第二中学校内）	H9(1997)	1F	約 10 m <sup>2</sup>	約 10 m <sup>2</sup>

## ②学校教育施設

番号	施設名	建築年度	階数	敷地面積	総延床面積
12	松伏小学校（全13棟）	S47(1972)	1F~3F	約 30,337 m <sup>2</sup>	約 8,970 m <sup>2</sup>
13	松伏第二小学校（全9棟）	S54(1979)	1F~3F	約 15,954 m <sup>2</sup>	約 6,492 m <sup>2</sup>
14	金杉小学校（全12棟）	S49(1974)	1F~3F	約 21,900 m <sup>2</sup>	約 4,872 m <sup>2</sup>
15	松伏中学校（全14棟）	S52(1977)	1F~4F	約 34,801 m <sup>2</sup>	約 7,420 m <sup>2</sup>
16	松伏第二中学校（全8棟）	S60(1985)	1F~4F	約 32,929 m <sup>2</sup>	約 6,775 m <sup>2</sup>
17	学校給食センター「ほほえみ」	H8(1996)	2F	約 3,451 m <sup>2</sup>	約 1,679 m <sup>2</sup>
18	適応指導教室	H17(2005)	1F	約 194 m <sup>2</sup>	約 91 m <sup>2</sup>

## ③公園内施設

番号	施設名	建築年度	階数	敷地面積	総延床面積
19	松伏記念公園 （管理棟・トイレ）	H3(1991)	1F	約 58,275 m <sup>2</sup>	約 195 m <sup>2</sup>
20	松伏総合公園 （調整池ポンプ場・トイレ2棟）	H2(1990)	3F・1F	約 81,989 m <sup>2</sup>	約 75 m <sup>2</sup>
21	わかば公園（トイレ）	S63(1988)	1F	約 3,500 m <sup>2</sup>	約 6 m <sup>2</sup>
22	田中第一公園（トイレ）	S56(1981)	1F	約 2,281 m <sup>2</sup>	約 2 m <sup>2</sup>
23	田中第二公園（トイレ）	H17(2005)	1F	約 3,085 m <sup>2</sup>	約 3 m <sup>2</sup>
24	田中第三公園（トイレ）	S57(1982)	1F	約 2,370 m <sup>2</sup>	約 2 m <sup>2</sup>
25	田中第四公園（トイレ）	S58(1983)	1F	約 2,818 m <sup>2</sup>	約 2 m <sup>2</sup>
26	田中第五公園（トイレ）	H13(2001)	1F	約 2,885 m <sup>2</sup>	約 2 m <sup>2</sup>

#### ④文化施設

番号	施設名	建築年度	階数	敷地面積	総延床面積
27	中央公民館	H元(1989)	3F	約 6,321 m <sup>2</sup>	約 4,005 m <sup>2</sup>
28	赤岩地区公民館	S53(1978)	2F	約 1,379 m <sup>2</sup>	約 500 m <sup>2</sup>
29	松伏会館	H元(1989)	1F	約 1,258 m <sup>2</sup>	約 206 m <sup>2</sup>
30	赤岩農村センター	S53(1978)	1F	約 789 m <sup>2</sup>	約 184 m <sup>2</sup>
31	農村トレーニングセンター	S55(1980)	1F	約 11,750 m <sup>2</sup>	約 264 m <sup>2</sup>
32	外前野記念会館「ハーモニー」	H7(1995)	2F	約 1,167 m <sup>2</sup>	約 452 m <sup>2</sup>

#### ⑤スポーツ・レクリエーション施設

番号	施設名	建築年度	階数	敷地面積	総延床面積
33	B & G海洋センター	H元(1989)	1F~2F	約 10,009 m <sup>2</sup>	約 1,802 m <sup>2</sup>

#### ⑥保健・福祉施設

番号	施設名	建築年度	階数	敷地面積	総延床面積
34	保健センター	S58(1983)	1F	約 2,643 m <sup>2</sup>	約 535 m <sup>2</sup>
35	北部サービスセンター（旧老人福祉センター）＊	S57(1982)	1F	約 11,750 m <sup>2</sup>	約 727 m <sup>2</sup>
36	ふれあいセンター「かがやき」	H11(1999)	2F	約 2,635 m <sup>2</sup>	約 768 m <sup>2</sup>
37	かるがもセンター	H7(1995)	1F	約 2,000 m <sup>2</sup>	約 288 m <sup>2</sup>

＊「老人福祉センター」は平成 28 年 4 月 1 日より「北部サービスセンター」に改称

#### ⑦子育て支援施設

番号	施設名	建築年度	階数	敷地面積	総延床面積
38	第一保育所	H5(1993)	1F	約 3,863 m <sup>2</sup>	約 830 m <sup>2</sup>
39	地域子育て支援センター	H5(1993)	1F	約 1,026 m <sup>2</sup>	約 138 m <sup>2</sup>
40	児童館ちびっ子らんど	H13(2001)	1F	約 3,847 m <sup>2</sup>	約 789 m <sup>2</sup>
41	いるかクラブ （松伏小学校内）	H10(1998)	1F	約 189 m <sup>2</sup>	約 189 m <sup>2</sup>
42	りす学童クラブ （松伏小学校内）	H20(2008)	1F	約 176 m <sup>2</sup>	約 176 m <sup>2</sup>
43	どんぐり学童クラブ （松伏第二小学校内）	H8(1996)	1F	約 164 m <sup>2</sup>	約 164 m <sup>2</sup>
44	なごみ学童クラブ （松伏第二小学校内）	H21(2009)	1F	約 166 m <sup>2</sup>	約 166 m <sup>2</sup>
45	杉の子学童クラブ （金杉小学校内）	H10(1998)	1F	約 118 m <sup>2</sup>	約 118 m <sup>2</sup>

⑧下水道施設（下水道管渠等を除く）

番号	施設名	建築年度	階数	敷地面積	総延床面積
46	松伏汚水中継ポンプ場	H4(1992)	1F(B3F)	約 682 m <sup>2</sup>	約 448 m <sup>2</sup>
47	内前野真空ステーション	H9(1997)	1F(B1F)	約 171 m <sup>2</sup>	約 103 m <sup>2</sup>

⑨供給処理施設

番号	施設名	建築年度	階数	敷地面積	総延床面積
48	魚沼堤内地区農業集落排水 処理施設関クリーンセンタ ー	H15(2003)	1 F	約 841 m <sup>2</sup>	約 67 m <sup>2</sup>

⑩その他

番号	施設名	建築年度	階数	敷地面積	総延床面積
49	バス事業者詰所	H12(2000)	1 F	約 9 m <sup>2</sup>	約 9 m <sup>2</sup>
50	九尺排水機場	H9(1997)	2 F	約 2,587 m <sup>2</sup>	約 359 m <sup>2</sup>
51	赤岩排水機場	H13(2001)	1 F	約 2,262 m <sup>2</sup>	約 125 m <sup>2</sup>
52	旧教職員住宅	S52(1977)	2 F	約 620 m <sup>2</sup>	約 422 m <sup>2</sup>
53	シルバー人材センター研修 所	H6(1994)	1 F	約 775 m <sup>2</sup>	約 59 m <sup>2</sup>



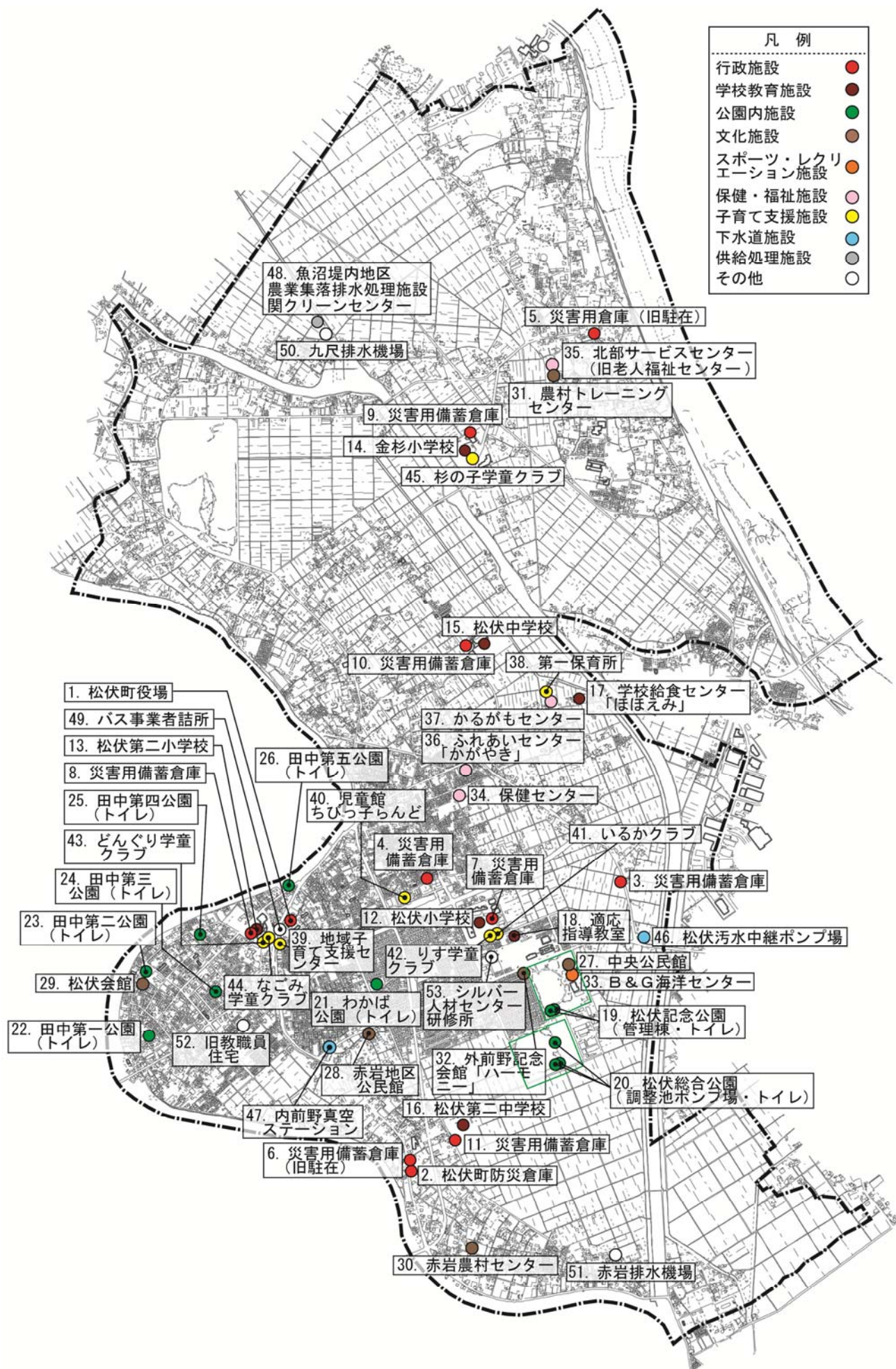


図 公共建築物の立地状況

## (2) インフラ施設

本町のインフラ施設には、町道、橋りょう、下水道がありますが、各施設の平成 26 年度決算時点の概況は次の通りです。(国や県管理のものを除く)

### ①町道

本町が管理している町道の延長距離は約 264km、面積は約 1.13 k m<sup>2</sup>です。

道路改良率(道路幅員が 5.5m 以上に改良された道路延長の全道路延長に対する比率)は約 25.4%です。

種 別	延長距離	道路面積
1 級町道	20,377m	196,303 m <sup>2</sup>
2 級町道	23,980m	115,648 m <sup>2</sup>
その他の町道	219,201m	821,077 m <sup>2</sup>
合 計	263,558m	1,133,028 m <sup>2</sup>



### ②橋りょう

本町が管理している橋りょうは 137 橋、延長距離は 833m、総面積は 3,587 m<sup>2</sup>で、種別の内訳は、下表の通りです。

種別	延長距離	橋りょう数
RC 造(鉄筋コンクリート造)	5m未満	104
	5m以上 10m未満	21
	10m以上 15m未満	8
	50m以上	1
PC 造(プレキャスト鉄筋コンクリート造)	40m以上 50m未満	1
鋼造	40m以上 50m未満	1
	50m以上	1
合 計	833m	137



### ③下水道

本町が管理している下水道の延長は約 97km で、種別の内訳は、下表の通りです。

下水道普及率は約 67.8%、接続率は 82.6%となっています。

種 別	延長距離
コンクリート管	31,798m
陶管	0m
塩ビ管	59,476m
更生管	0m
その他	5,804m
合 計	97,078m



## 4 公共建築物の現況カルテ

○本町の公共建築物の各々についての現況を、次ページ以降にカルテ形式でまとめています。

【カルテの見方】 B & G海洋センターを例に解説しています。

■所在地：施設が立地する住所です。

■施設構成：建物が単独で建っている場合を「単独施設」とし、複数建っている場合には、それらの内訳を記載しています。

■敷地面積：施設が立地する敷地の面積です。

■都市計画：施設が「市街化区域」にあるか「市街化調整区域」にあるかを示しています。「市街化区域」にある場合には、指定されている用途地域を記載しています。

■所管課：施設を管理する町役場の担当課です。

■総延床面積：施設を構成する全ての建物の床面積の合計値です。

■法定建ぺい率：敷地に占める建築面積の割合の制限値です。

■会計区分：会計処理上の区分で、「普通会計」と「下水道会計」があります。

■管理形態：町自らが管理している場合を「直営」に、委託等を行っている場合にはその形態を記載しています。

■法定容積率：敷地に占める延床面積の割合の制限値です。

**33.B & G海洋センター**

【施設の概況】

●所在地	ゆめみ野東3丁目14-8	●所管課	教育文化振興課	●会計区分	普通会計
●施設構成	単独施設	●管理形態	直営		
●敷地面積	約10,009㎡	●総延床面積	約1,802㎡		
●都市計画	市街化区域/第一種住居地域	●法定建ぺい率	60%	●法定容積率	200%
●管理コスト	H22: 約4,045万円	H23: 約6,309万円	H24: 約3,823万円	H25: 約3,861万円	H26: 約3,837万円
●将来更新費用の概算推計値	今後40年間の総額: 概ね10億9千万円    今後40年間の年平均額: 概ね2,500万円				
●利用者数	H22: 44,031人	H23: 47,214人	H24: 50,015人	H25: 47,991人	H26: 47,712人

【建物の状況】

●建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
体育館	RC造	2F	約1,715㎡	H元(1989)	不要	土地・建物ともに所有	無
倉庫	W造	1F	約80㎡	H元(1989)	不要	土地・建物ともに所有	無
プール障害者用更衣室	その他	1F	約6㎡	H元(1989)	不要	土地・建物ともに所有	無

【施設の位置】



【現況写真】



■建物の状況：個別の建物毎に、構造から更新予定までの情報を記載しています。

■建物構造の類型は次の通りです。

- RC造：鉄筋コンクリート造
- S造：鉄骨造
- W造：木造
- CB造：コンクリートブロック造
- その他：プレハブ構造等
- コンテナ

■管理コスト：事業運営に係る人件費を含む施設の維持管理コストを記載しています。

■施設の位置：施設の位置を図面で示しています。

■現況写真：施設の現状を示す写真を掲載しています。

■将来更新費用の概算推計値：総務省が提供している計算ソフトにより試算した、将来の建て替えや修繕に必要な額です。「一定の耐用年数を経過後は建て替え」等の条件で単純計算したものであり、必ずしも今後の必要費用を示すものではありません。

(1) 行政施設

1.松伏町役場

【施設の概況】

所在地	大字松伏 2424			所管課	総務課		会計区分	普通会計	
施設構成	本庁舎・第二庁舎・現業棟・車庫（2 棟）・倉庫（3 棟）・体育倉庫						管理形態	直営	
敷地面積	約 11,677 ㎡			総延床面積	約 5,421 ㎡				
都市計画	市街化区域/第一種住居地域			法定建ぺい率	60%		法定容積率	200%	
管理コスト	H22：約 2,983 万円		H23：約 5,970 万円		H24：約 3,846 万円		H25：約 3,856 万円		H26：約 3,674 万円
将来更新費用の概算推計値		今後 40 年間の総額：概ね 29 億 5 千万円			今後 40 年間の年平均額：概ね 7,400 万円				

【各建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
本庁舎	RC 造	3F/B1	約 3,440 ㎡	S53(1978)	不要	土地・建物ともに所有	無
第二庁舎	S 造	3F	約 1,212 ㎡	H11(1999)	不要	土地・建物ともに所有	無
現業棟	S 造	2F	約 302 ㎡	S53(1978)	不要	土地・建物ともに所有	無
車庫 1	S 造	1F	約 240 ㎡	H6(1994)	不要	土地・建物ともに所有	無
車庫 2	S 造	1F	約 58 ㎡	H3(1991)	不要	土地・建物ともに所有	無
倉庫 1	その他	1F	約 17 ㎡	H9(1997)	不要	土地・建物ともに所有	無
倉庫 2	その他	1F	約 51 ㎡	H9(1997)	不要	土地・建物ともに所有	無
倉庫 3	その他	1F	約 80 ㎡	H9(1997)	不要	土地・建物ともに所有	無
体育倉庫	S 造	1F	約 19 ㎡	S55(1980)	不要	土地・建物ともに所有	取り壊し予定

【施設の位置】



【現況写真】



## 2.松伏町防災倉庫

### 【施設の概況】

所在地	大字上赤岩 774-1		所管課	総務課		会計区分	普通会計			
施設構成	単独施設					管理形態	直営			
敷地面積	約 91 ㎡									
都市計画	市街化調整区域		法定建ぺい率	60%		法定容積率	200%			
管理コスト	H22：－		H23：－		H24：－		H25：－		H26：－	
将来更新費用の概算推計値	今後 40 年間の総額：概ね 350 万円			今後 40 年間の年平均額：概ね 9 万円						

### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
松伏町防災倉庫	コンテナ	1F	約 14 ㎡	H9(1997)	不要	土地・建物ともに所有	無

### 【施設の位置】



### 【現況写真】





### 3.災害用備蓄倉庫（松伏 896-2）

#### 【施設の概況】

所在地	大字松伏 896-2		所管課	総務課		会計区分	普通会計			
施設構成	単独施設					管理形態	直営			
敷地面積	約 148 ㎡									
都市計画	市街化調整区域		法定建ぺい率	50%		法定容積率	100%			
管理コスト	H22：約 0.1 万円		H23：約 0.1 万円		H24：約 0.1 万円		H25：約 0.1 万円		H26：約 0.1 万円	
将来更新費用の概算推計値		今後 40 年間の総額：概ね 225 万円			今後 40 年間の年平均額：概ね 6 万円					

#### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
災害用備蓄倉庫	コンテナ	1F	約 9 ㎡	H9(1997)	不要	土地・建物ともに所有	無

#### 【施設の位置】



#### 【現況写真】



#### 4.災害用備蓄倉庫（松伏 2102-4）

##### 【施設の概況】

所在地	大字松伏 2102-4		所管課	総務課		会計区分	普通会計			
施設構成	単独施設					管理形態	直営			
敷地面積	約 231 ㎡									
都市計画	市街化区域/第一種低層住居専用地域		法定建ぺい率	50%		法定容積率	80%			
管理コスト	H22：約 0.2 万円		H23：約 0.2 万円		H24：約 0.2 万円		H25：約 0.2 万円		H26：約 0.2 万円	
将来更新費用の概算推計値	今後 40 年間の総額：概ね 2,125 万円			今後 40 年間の年平均額：概ね 53 万円						

##### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
災害用備蓄倉庫	その他	1F	約 85 ㎡	H9(1997)	補強済	土地・建物ともに所有	無

##### 【施設の位置】



##### 【現況写真】



## 5.災害用倉庫（築比地：旧駐在）

### 【施設の概況】

所在地	大字築比地 1714-1		所管課	総務課		会計区分	普通会計			
施設構成	単独施設					管理形態	直営			
敷地面積	約 582 ㎡									
都市計画	市街化調整区域		法定建ぺい率	60%		法定容積率	200%			
管理コスト	H22：約 1.1 万円		H23：約 1.1 万円		H24：約 1.1 万円		H25：約 1.1 万円		H26：約 1.1 万円	
将来更新費用の概算推計値		今後 40 年間の総額：概ね 4,575 万円			今後 40 年間の年平均額：概ね 114 万円					

### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
災害用倉庫	W造	1F	約 70 ㎡	S54(1979)	不要	土地・建物ともに所有	無

### 【施設の位置】



### 【現況写真】



## 6.災害用備蓄倉庫（上赤岩：旧駐在）

### 【施設の概況】

所在地	大字上赤岩 772-1		所管課	総務課		会計区分	普通会計			
施設構成	単独施設					管理形態	直営			
敷地面積	約 450 ㎡									
都市計画	市街化調整区域		法定建ぺい率	60%		法定容積率	200%			
管理コスト	H22：約 1.0 万円		H23：約 1.0 万円		H24：約 1.0 万円		H25：約 1.0 万円		H26：約 1.0 万円	
将来更新費用の概算推計値	今後 40 年間の総額：概ね 4,269 万円			今後 40 年間の年平均額：概ね 107 万円						

### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
災害用備蓄倉庫	W造	1F	約 66 ㎡	S53(1978)	不要	土地・建物ともに所有	無

### 【施設の位置】



### 【現況写真】





## 7.災害用備蓄倉庫（松伏小学校内）

### 【施設の概況】

所在地	ゆめみ野東 1 丁目 1-2	所管課	総務課	会計区分	普通会計
施設構成	小学校の敷地内に設置された施設			管理形態	直営
敷地面積	約 9 m <sup>2</sup>				
都市計画	市街化区域/第一種中高層住居専用地域	法定建ぺい率	50%（小学校敷地）	法定容積率	100%（小学校敷地）
管理コスト	H22：約 0.1 万円	H23：約 0.1 万円	H24：約 0.1 万円	H25：約 0.1 万円	H26：約 0.1 万円
将来更新費用の概算推計値	今後 40 年間の総額：概ね 225 万円		今後 40 年間の年平均額：概ね 6 万円		

### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
災害用備蓄倉庫	その他(プレハブ)	1F	約 9 m <sup>2</sup>	H9(1997)	不要	土地・建物ともに所有	無

### 【施設の位置】



### 【現況写真】



## 8.災害用備蓄倉庫（松伏第二小学校内）

### 【施設の概況】

所在地	田中 1 丁目 4-6	所管課	総務課	会計区分	普通会計
施設構成	小学校内の敷地内に設置された施設			管理形態	直営
敷地面積	約 9 ㎡				
都市計画	市街化区域/第一種低層住居専用地域	法定建ぺい率	50%（小学校敷地）	法定容積率	80%（小学校敷地）
管理コスト	H22：約 0.1 万円	H23：約 0.1 万円	H24：約 0.1 万円	H25：約 0.1 万円	H26：約 0.1 万円
将来更新費用の概算推計値	今後 40 年間の総額：概ね 225 万円		今後 40 年間の年平均額：概ね 6 万円		

### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
災害用備蓄倉庫	その他(プレハブ)	1F	約 9 ㎡	H9(1997)	不要	土地・建物ともに所有	無

### 【施設の位置】



### 【現況写真】



## 9.災害用備蓄倉庫（金杉小学校内）

### 【施設の概況】

所在地	大字大川戸 3854		所管課	総務課		会計区分	普通会計			
施設構成	小学校内の敷地内に設置された施設					管理形態	直営			
敷地面積	約 9 ㎡									
都市計画	市街化調整区域		法定建ぺい率	50%（小学校敷地）		法定容積率	100%（小学校敷地）			
管理コスト	H22：約 0.1 万円		H23：約 0.1 万円		H24：約 0.1 万円		H25：約 0.1 万円		H26：約 0.1 万円	
将来更新費用の概算推計値	今後 40 年間の総額：概ね 225 万円			今後 40 年間の年平均額：概ね 6 万円						

### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
災害用備蓄倉庫	コンテナ	1F	約 9 m <sup>2</sup>	H9(1997)	不要	土地・建物ともに所有	無

### 【施設の位置】



### 【現況写真】



## 10.災害用備蓄倉庫（松伏中学校内）

### 【施設の概況】

所在地	大字大川戸 1136		所管課	総務課		会計区分	普通会計			
施設構成	中学校内の敷地内に設置された施設					管理形態	直営			
敷地面積	約 10 ㎡									
都市計画	市街化調整区域		法定建ぺい率	50%（中学校敷地）		法定容積率	100%（中学校敷地）			
管理コスト	H22：約 0.1 万円		H23：約 0.1 万円		H24：約 0.1 万円		H25：約 0.1 万円		H26：約 0.1 万円	
将来更新費用の概算推計値	今後 40 年間の総額：概ね 248 万円			今後 40 年間の年平均額：概ね 6 万円						

### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
災害用備蓄倉庫	その他(プレハブ)	1F	約 10 ㎡	H9(1997)	不要	土地・建物ともに所有	無

### 【施設の位置】



### 【現況写真】





## 11.災害用備蓄倉庫（松伏第二中学校内）

### 【施設の概況】

所在地	大字上赤岩 711		所管課	総務課		会計区分	普通会計			
施設構成	中学校内の敷地内に設置された施設					管理形態	直営			
敷地面積	約 10 m <sup>2</sup>									
都市計画	市街化調整区域		法定建ぺい率	50%（中学校敷地）		法定容積率	100%（中学校敷地）			
管理コスト	H22：約 0.1 万円		H23：約 0.1 万円		H24：約 0.1 万円		H25：約 0.1 万円		H26：約 0.1 万円	
将来更新費用の概算推計値	今後 40 年間の総額：概ね 225 万円				今後 40 年間の年平均額：概ね 6 万円					

### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
災害用備蓄倉庫	コンテナ	1F	約 10 m <sup>2</sup>	H9(1997)	不要	土地・建物ともに所有	無

### 【施設の位置】



### 【現況写真】



(2) 学校教育施設

12.松伏小学校

【施設の概況】

所在地	ゆめみ野東 1 丁目 1-2		所管課	教育総務課		会計区分	普通会計			
施設構成	全 13 棟（校舎 5 棟・多目的教室及びプール・屋内運行場・体育倉庫・プール専用附属施設・倉庫・配膳室・物置・灯油庫）					管理形態	直営			
敷地面積	約 30,337 ㎡		総延床面積	約 8,970 ㎡						
都市計画	市街化区域/第一種中高層住居専用地域		法定建ぺい率	50%		法定容積率	100%			
管理コスト	H22：約 1,101 万円		H23：約 991 万円		H24：約 1,044 万円		H25：約 1,123 万円		H26：約 1,139 万円	
将来更新費用の概算推計値		今後 40 年間の総額：概ね 33 億 4 千万円			今後 40 年間の年平均額：概ね 8,400 万円					

【各建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
校舎①	RC 造	3F	約 1,804 ㎡	S47(1972)	補強済	土地・建物ともに所有	無
校舎②	RC 造	3F	約 1,474 ㎡	S47(1972)	補強済	土地・建物ともに所有	無
校舎③	RC 造	2F	約 1,851 ㎡	S48(1973)	補強済	土地・建物ともに所有	無
校舎④	RC 造	3F	約 270 ㎡	S56(1981)	補強済	土地・建物ともに所有	無
校舎⑤	S 造	2F	約 687 ㎡	H15(2003)	不要	土地・建物ともに所有	無
多目的教室・プール	RC 造	2F	約 1,246 ㎡	H21(2009)	不要	土地・建物ともに所有	無
屋内運動場	RC 造	1F	約 1,260 ㎡	H21(2009)	不要	土地・建物ともに所有	無
体育倉庫	S 造	1F	約 60 ㎡	H7(1995)	不要	土地・建物ともに所有	無
プール専用附属施設	RC 造	1F	約 159 ㎡	H21(2009)	不要	土地・建物ともに所有	無
倉庫	W造	1F	約 80 ㎡	H5(1993)	不要	土地・建物ともに所有	無
配膳室	S 造	1F	約 70 ㎡	H8(1996)	不要	土地・建物ともに所有	無
物置	S 造	1F	約 13 ㎡	H7(1995)	不要	土地・建物ともに所有	無
灯油庫	CB 造	1F	約 4 ㎡	S47(1972)	不要	土地・建物ともに所有	無

\* 根拠統計が異なることにより、延床面積の合計値が、上表の総延床面積の値と完全には一致していません。

【施設の位置】



【現況写真】



### 13.松伏第二小学校

#### 【施設の概況】

所在地	田中 1 丁目 4-6	所管課	教育総務課	会計区分	普通会計
施設構成	全 9 棟（校舎 4 棟・屋内運動場・体育小屋・学校開放器具庫・灯油庫・配膳室）			管理形態	直営
敷地面積	約 15,954 ㎡	総延床面積	約 6,492 ㎡		
都市計画	市街化区域/第一種低層住居専用地域及び 第一種住居地域	法定建ぺい率	50%/60%	法定容積率	80%/200%
管理コスト	H22：約 1,075 万円	H23：約 913 万円	H24：約 940 万円	H25：約 1,052 万円	H26：約 977 万円
将来更新費用の概算推計値	今後 40 年間の総額：概ね 23 億 7 千万円		今後 40 年間の年平均額：概ね 5,900 万円		

#### 【各建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
校舎①	RC 造	3F	約 2,093 ㎡	S54(1979)	不要	土地・建物ともに所有	無
校舎②-1	RC 造	3F	約 636 ㎡	S54(1979)	補強済	土地・建物ともに所有	無
校舎②-2	RC 造	2F	約 13 ㎡	H11(1999)	不要	土地・建物ともに所有	無
校舎③	RC 造	3F	約 1,043 ㎡	S54(1979)	補強済	土地・建物ともに所有	無
屋内運動場	RC 造	3F	約 2,626 ㎡	H11(1999)	不要	土地・建物ともに所有	無
体育小屋	W造	1F	約 60 ㎡	S56(1981)	不要	土地・建物ともに所有	無
学校開放器具庫	S 造	1F	約 5 ㎡	S57(1982)	不要	土地・建物ともに所有	無
灯油庫	CB 造	1F	約 4 ㎡	S54(1979)	不要	土地・建物ともに所有	無
配膳室	S 造	1F	約 18 ㎡	H8(1996)	不要	土地・建物ともに所有	無

\* 根拠統計が異なることにより、延床面積の合計値が、上表の総延床面積の値と完全には一致していません。



【施設の位置】



【現況写真】



## 14.金杉小学校

### 【施設の概況】

所在地	大字大川戸 3854	所管課	教育総務課	会計区分	普通会計
施設構成	全 12 棟（校舎 5 棟・多目的教室及びプール・屋内運行場・体育倉庫・プール専用附属施設・倉庫・配膳室・物置・灯油庫）			管理形態	直営
敷地面積	約 21,900 ㎡	総延床面積	約 4,872 ㎡		
都市計画	市街化区域/第一種中高層住居専用地域	法定建ぺい率	50%	法定容積率	100%
管理コスト	H22：約 1,101 万円	H23：約 991 万円	H24：約 1,044 万円	H25：約 1,123 万円	H26：約 1,139 万円
将来更新費用の概算推計値	今後 40 年間の総額：概ね 24 億 3 千万円		今後 40 年間の年平均額：概ね 6,100 万円		

### 【各建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
校舎①-1	RC 造	3F	約 826 ㎡	S49(1974)	不要	土地・建物ともに所有	無
校舎①-2	RC 造	3F	約 2,839 ㎡	S49(1974)	不要	土地・建物ともに所有	無
校舎①-3	RC 造	3F	約 151 ㎡	S49(1974)	不要	土地・建物ともに所有	無
屋内運動場	RC 造	1F	約 877 ㎡	S51(1976)	補強済	土地・建物ともに所有	無
体育器具置場	その他	1F	約 36 ㎡	H6(1994)	不要	土地・建物ともに所有	無
プール附属棟	S 造	1F	約 16 ㎡	S52(1977)	不要	土地・建物ともに所有	無
倉庫	その他	1F	約 40 ㎡	S54(1979)	不要	土地・建物ともに所有	無
学校開放器具庫	その他	1F	約 8 ㎡	H9(1997)	不要	土地・建物ともに所有	無
物置	S 造	1F	約 39 ㎡	S57(1982)	不要	土地・建物ともに所有	無
焼物小屋	S 造	1F	約 22 ㎡	S52(1977)	不要	土地・建物ともに所有	無
配膳室	S 造	1F	約 8 ㎡	H8(1996)	不要	土地・建物ともに所有	無
浄化槽機械室	S 造	1F	約 9 ㎡	S49(1974)	不要	土地・建物ともに所有	無

【施設の位置】



【現況写真】





## 15.松伏中学校

### 【施設の概況】

所在地	大字大川戸 1136	所管課	教育総務課	会計区分	普通会計
施設構成	全 14 棟（校舎 8 棟・技術棟・部室及び生徒会室・屋内運動場・プール附属棟・灯油庫・浄化槽機械室）			管理形態	直営
敷地面積	約 34,801 ㎡	総延床面積	約 7,420 ㎡		
都市計画	市街化調整区域	法定建ぺい率	60%	法定容積率	200%
管理コスト	H22：約 885 万円	H23：約 855 万円	H24：約 994 万円	H25：約 792 万円	H26：約 992 万円
将来更新費用の概算推計値	今後 40 年間の総額：概ね 37 億 1 千万円		今後 40 年間の年平均額：概ね 9,300 万円		

### 【各建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
校舎①-1	RC 造	4F	約 1,670 ㎡	S52(1977)	補強済	土地・建物ともに所有	無
校舎①-2	RC 造	4F	約 1,138 ㎡	S52(1977)	補強済	土地・建物ともに所有	無
校舎①-3	RC 造	4F	約 404 ㎡	S52(1977)	補強済	土地・建物ともに所有	無
校舎①-4	RC 造	4F	約 434 ㎡	S52(1977)	補強済	土地・建物ともに所有	無
校舎②-1	RC 造	4F	約 793 ㎡	S52(1977)	補強済	土地・建物ともに所有	無
校舎②-2	RC 造	4F	約 465 ㎡	S52(1977)	補強済	土地・建物ともに所有	無
校舎③	RC 造	4F	約 751 ㎡	S52(1977)	不要	土地・建物ともに所有	無
校舎④	RC 造	4F	約 142 ㎡	S52(1977)	補強済	土地・建物ともに所有	無
技術棟	S 造	1F	約 246 ㎡	S52(1977)	不要	土地・建物ともに所有	無
部室・生徒会室	S 造	1F	約 97 ㎡	H 元(1989)	不要	土地・建物ともに所有	無
屋内運動場	S 造	1F	約 1,171 ㎡	S54(1979)	不要	土地・建物ともに所有	無
プール附属棟	S 造	1F	約 91 ㎡	S54(1979)	不要	土地・建物ともに所有	無
灯油庫	S 造	1F	約 10 ㎡	S52(1977)	不要	土地・建物ともに所有	無
浄化槽機械室	S 造	1F	約 8 ㎡	S52(1977)	不要	土地・建物ともに所有	無

【施設の位置】



【現況写真】





## 16.松伏第二中学校

### 【施設の概況】

所在地	大字大赤岩 711		所管課	教育総務課		会計区分	普通会計			
施設構成	全 8 棟（校舎 4 棟・屋内運動場・部室及び生徒会室・プール付属施設・浄化槽機械室）					管理形態	直営			
敷地面積	約 32,929 m <sup>2</sup>		総延床面積	約 6,775 m <sup>2</sup>						
都市計画	市街化調整区域		法定建ぺい率	50%		法定容積率	100%			
管理コスト	H22：約 952 万円		H23：約 848 万円		H24：約 934 万円		H25：約 870 万円		H26：約 951 万円	
将来更新費用の概算推計値	今後 40 年間の総額：概ね 33 億円				今後 40 年間の年平均額：概ね 8,300 万円					

### 【各建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
校舎①	RC 造	4F	約 896 ㎡	S60(1985)	不要	土地・建物ともに所有	無
校舎②	RC 造	4F	約 3,148 ㎡	S60(1985)	不要	土地・建物ともに所有	無
校舎③	RC 造	4F	約 137 ㎡	S60(1985)	不要	土地・建物ともに所有	無
校舎④	RC 造	4F	約 211 ㎡	H5(1993)	不要	土地・建物ともに所有	無
屋内運動場	RC 造	1F	約 1,354 ㎡	S61(1986)	不要	土地・建物ともに所有	無
部室・生徒会室	S 造	1F	約 117 ㎡	S61(1986)	不要	土地・建物ともに所有	無
プール付属施設	RC 造	1F	約 99 ㎡	S62(1987)	不要	土地・建物ともに所有	無
浄化槽機械室	S 造	1F	約 12 ㎡	S60(1985)	不要	土地・建物ともに所有	無

\* 根拠統計が異なることにより、延床面積の合計値が、上表の総延床面積の値と一致していません。

【施設の位置】



【現況写真】



## 17.学校給食センター「ほほえみ」

### 【施設の概況】

所在地	大字田島 1515-2			所管課	教育総務課		会計区分	普通会計	
施設構成	単独施設						管理形態	直営	
敷地面積	約 3,451 ㎡								
都市計画	市街化調整区域			法定建ぺい率	60%		法定容積率	200%	
管理コスト	H22：約 3,245 万円		H23：約 3,698 万円		H24：約 3,362 万円		H25：約 3,347 万円		H26：約 3,172 万円
将来更新費用の概算推計値	今後 40 年間の総額：概ね 2 億 9 千万円				今後 40 年間の年平均額：概ね 714 万円				

### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
学校給食センター「ほほえみ」	RC 造	2F	約 1,679 ㎡	H8(1996)	不要	土地一部所有/建物所有	無

### 【施設の位置】



### 【現況写真】



## 18.適応指導教室

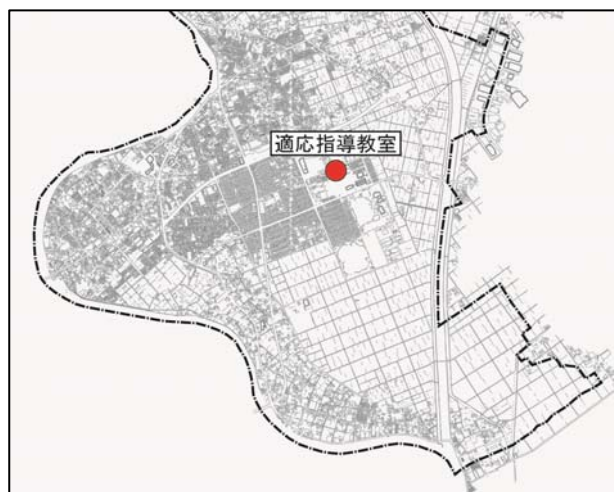
### 【施設の概況】

所在地	ゆめみ野東 2 丁目 8-8		所管課	教育総務課		会計区分	普通会計			
施設構成	単独施設					管理形態	直営			
敷地面積	約 194 ㎡									
都市計画	市街化区域/第一中高層住居専用地域		法定建ぺい率	50%		法定容積率	100%			
管理コスト	H22：約 15 万円		H23：約 14 万円		H24：約 15 万円		H25：約 16 万円		H26：約 16 万円	
将来更新費用の概算推計値	今後 40 年間の総額：概ね 1,500 万円				今後 40 年間の年平均額：概ね 38 万円					

### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
適応指導教室	S 造	1F	約 91 ㎡	H17(2005)	不要	土地・建物ともに所有	無

### 【施設の位置】



### 【現況写真】





### (3) 公園内施設

#### 19.松伏記念公園（管理棟・トイレ）

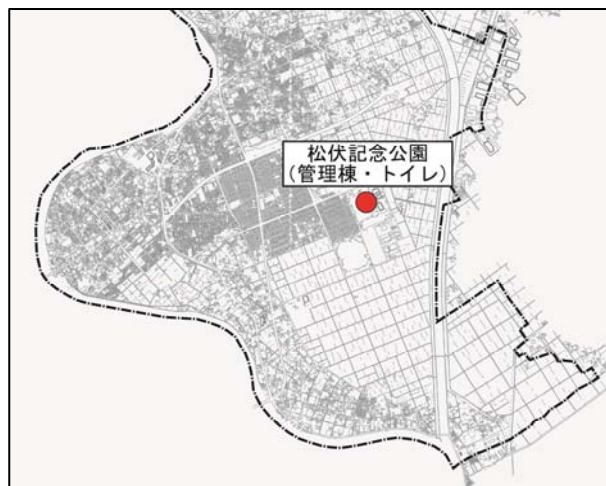
##### 【施設の概況】

所在地	ゆめみ野東 3 丁目 14-1		所管課	新市街地整備課		会計区分	普通会計			
施設構成	公園内の施設					管理形態	一部委託			
敷地面積	約 58,275 ㎡		総延床面積	約 195 ㎡						
都市計画	市街化区域/第一種住居地域		法定建ぺい率	60%（公園敷地）		法定容積率	200%（公園敷地）			
管理コスト	H22：約 1.7 万円		H23：約 1.7 万円		H24：約 1.7 万円		H25：約 1.7 万円		H26：約 1.7 万円	
将来更新費用の概算推計値	今後 40 年間の総額：概ね 9,700 万円				今後 40 年間の年平均額：概ね 244 万円					
【参考】テニスコート及び多目的広場の利用者数	H22：52,472 人		H23：58,481 人		H24：65,631 人		H25：74,605 人		H26：61,256 人	

##### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
管理棟	RC 造	1F	約 180 ㎡	H4(1992)	不要	土地・建物ともに所有	無
トイレ	RC 造	1F	約 15 ㎡	H3(1991)	不要	土地・建物ともに所有	無

##### 【施設の位置】



##### 【現況写真】





## 20.松伏総合公園（調整池ポンプ場・トイレ）

### 【施設の概況】

所在地	ゆめみ野東 4 丁目 1-1		所管課	新市街地整備課		会計区分	普通会計				
施設構成	公園内の施設					管理形態	一部委託				
敷地面積	約 81,989 ㎡		総延床面積	約 75 ㎡							
都市計画	市街化区域/第一種低層住居専用地域		法定建ぺい率	50%（公園敷地）		法定容積率	80%（公園敷地）				
管理コスト	H22：約 125 万円		H23：約 55 万円		H24：約 55 万円		H25：約 55 万円		H26：約 55 万円		
将来更新費用の概算推計値		今後 40 年間の総額：概ね 3800 万円			今後 40 年間の年平均額：概ね 94 万円						
【参考】多目的競技場の利用者数		H22：12,688 人		H23：20,097 人		H24：24,463 人		H25：37,927 人		H25：24,430 人	

### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
調整池ポンプ場（風車）	RC 造	3F	約 50 ㎡	H2(1990)	不要	土地・建物ともに所有	無
トイレ（2 棟）	RC 造	1F	約 25 ㎡	H5(1993)	不要	土地・建物ともに所有	無

### 【施設の位置】



### 【現況写真】



## 21.わかば公園（トイレ）

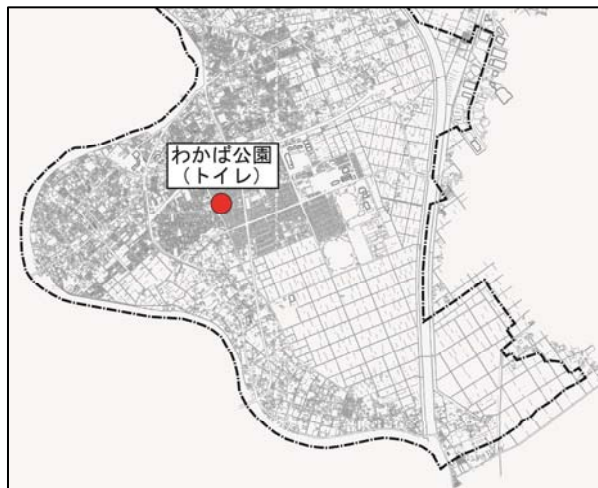
### 【施設の概況】

所在地	ゆめみ野 1 丁目 1645-2		所管課	新市街地整備課		会計区分	普通会計			
施設構成	公園内の施設					管理形態	一部委託			
敷地面積	約 3,500 m <sup>2</sup>									
都市計画	市街化区域/第一種低層住居専用地域		法定建ぺい率	50%（公園敷地）		法定容積率	80%（公園敷地）			
管理コスト	H22：約 0.1 万円		H23：約 0.1 万円		H24：約 0.1 万円		H25：約 0.1 万円		H26：約 0.1 万円	
将来更新費用の概算推計値		今後 40 年間の総額：概ね 315 万円			今後 40 年間の年平均額：8 万円					

### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
トイレ	W造	1F	約 6 ㎡	S63(1988)	不要	土地・建物ともに所有	無

### 【施設の位置】



### 【現況写真】



## 22.田中第一公園（トイレ）

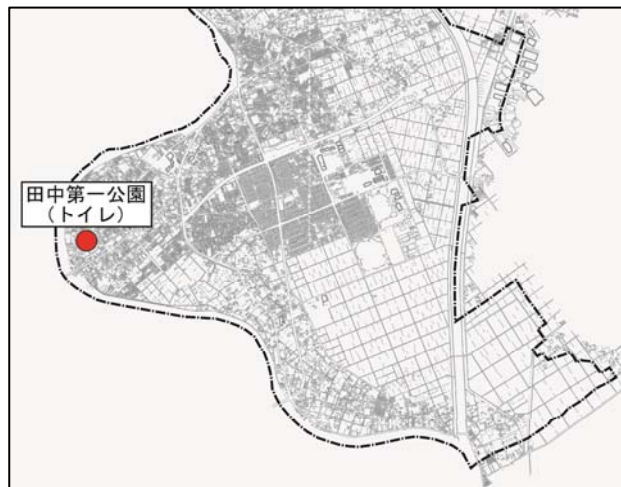
### 【施設の概況】

所在地	田中 3 丁目 29-1	所管課	新市街地整備課	会計区分	普通会計
施設構成	公園内の施設			管理形態	一部委託
敷地面積	約 2,281 ㎡				
都市計画	市街化区域/第一種低層住居専用地域	法定建ぺい率	50%（公園敷地）	法定容積率	80%（公園敷地）
管理コスト	H22：約 0.1 万円	H23：約 0.1 万円	H24：約 0.1 万円	H25：約 0.1 万円	H26：約 0.1 万円
将来更新費用の概算推計値	今後 40 年間の総額：概ね 90 万円		今後 40 年間の年平均額：概ね 2 万円		

### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
トイレ	その他	1F	約 2 ㎡	S56(1981)	不要	土地・建物ともに所有	無

### 【施設の位置】



### 【現況写真】



## 23.田中第二公園（トイレ）

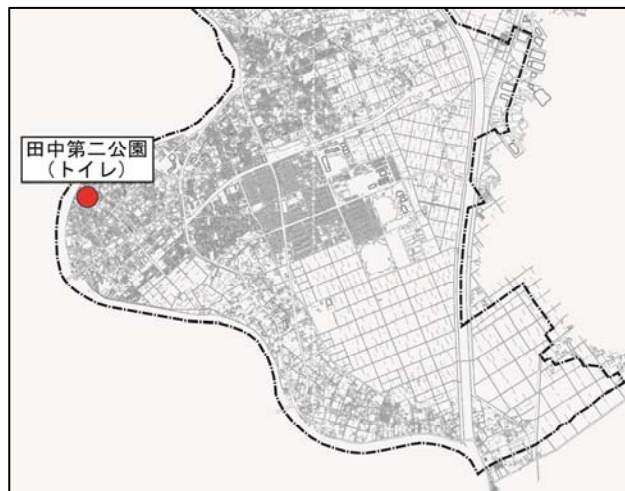
### 【施設の概況】

所在地	田中 3 丁目 20-1	所管課	新市街地整備課	会計区分	普通会計
施設構成	公園内の施設			管理形態	一部委託
敷地面積	約 3,085 ㎡				
都市計画	市街化区域/第一種低層住居専用地域	法定建ぺい率	50%（公園敷地）	法定容積率	80%（公園敷地）
管理コスト	H22：約 0.1 万円	H23：約 0.1 万円	H24：約 0.1 万円	H25：約 0.1 万円	H26：約 0.1 万円
将来更新費用の概算推計値	今後 40 年間の総額：概ね 54 万円		今後 40 年間の年平均額：概ね 1 万円		

### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
トイレ	その他(プレハブ)	1F	約 3 ㎡	H17(2005)	不要	土地・建物ともに所有	無

### 【施設の位置】



### 【現況写真】





## 24.田中第三公園（トイレ）

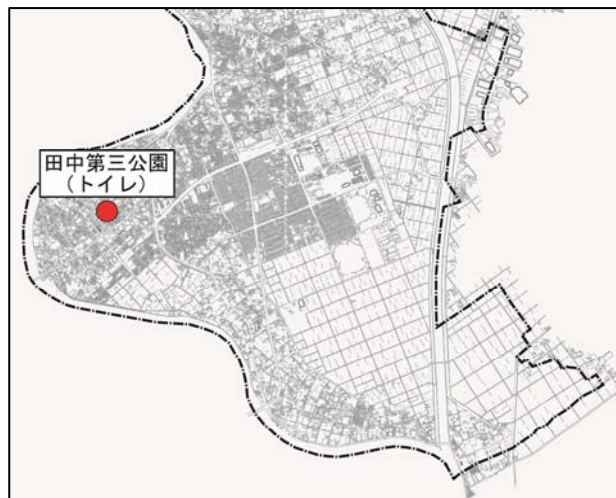
### 【施設の概況】

所在地	田中 1 丁目 22-1	所管課	新市街地整備課	会計区分	普通会計
施設構成	公園内の施設			管理形態	一部委託
敷地面積	約 2,370 m <sup>2</sup>				
都市計画	市街化区域/第一種低層住居専用地域	法定建ぺい率	50%（公園敷地）	法定容積率	80%（公園敷地）
管理コスト	H22：約 0.1 万円	H23：約 0.1 万円	H24：約 0.1 万円	H25：約 0.1 万円	H26：約 0.1 万円
将来更新費用の概算推計値	今後 40 年間の総額：概ね 95 万円		今後 40 年間の年平均額：概ね 2 万円		

### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
トイレ	その他(プレハブ)	1F	約 2 m <sup>2</sup>	S57(1982)	不要	土地・建物ともに所有	無

### 【施設の位置】



### 【現況写真】





## 25.田中第四公園（トイレ）

### 【施設の概況】

所在地	田中 2 丁目 13	所管課	新市街地整備課	会計区分	普通会計
施設構成	公園内の施設			管理形態	一部委託
敷地面積	約 2,818 ㎡				
都市計画	市街化区域/第一種低層住居専用地域	法定建ぺい率	50%（公園敷地）	法定容積率	80%（公園敷地）
管理コスト	H22：約 0.1 万円	H23：約 0.1 万円	H24：約 0.1 万円	H25：約 0.1 万円	H26：約 0.1 万円
将来更新費用の概算推計値	今後 40 年間の総額：概ね 115 万円		今後 40 年間の年平均額：概ね 3 万円		

### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
トイレ	その他(プレハブ)	1F	約 2 ㎡	S58(1983)	不要	土地・建物ともに所有	無

### 【施設の位置】



### 【現況写真】



## 26.田中第五公園（トイレ）

### 【施設の概況】

所在地	田中 2 丁目 1	所管課	新市街地整備課	会計区分	普通会計
施設構成	公園内の施設			管理形態	一部委託
敷地面積	約 2,885 ㎡				
都市計画	市街化区域/第一種住居地域	法定建ぺい率	60%（公園敷地）	法定容積率	200%（公園敷地）
管理コスト	H22：約 0.1 万円	H23：約 0.1 万円	H24：約 0.1 万円	H25：約 0.1 万円	H26：約 0.1 万円
将来更新費用の概算推計値	今後 40 年間の総額：概ね 33 万円		今後 40 年間の年平均額：概ね 1 万円		

### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
トイレ	その他(プレハブ)	1F	約 2 ㎡	H13(2001)	不要	土地・建物ともに所有	無

### 【施設の位置】



### 【現況写真】



## (4) 文化施設

### 27.中央公民館

#### 【施設の概況】

所在地	ゆめみ野東 3 丁目 14-6		所管課	教育文化振興課		会計区分	普通会計			
施設構成	単独施設（田園ホールエローラを含む）					管理形態	直営			
敷地面積	約 6,321 m <sup>2</sup>									
都市計画	市街化区域/第一種住居地域		法定建ぺい率	60%		法定容積率	200%			
管理コスト	H22：約 1 億 163 万円		H23：約 9,248 万円		H24：約 7,184 万円		H25：約 1 億 3,381 万円		H26：約 9,818 万円	
将来更新費用の概算推計値	今後 40 年間の総額：概ね 26 億円			今後 40 年間の年平均額：概ね 6,500 万円						

#### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
中央公民館	SRC 造	3F	約 4,005 m <sup>2</sup>	H 元(1989)	不要	土地・建物ともに所有	無

#### 【施設の位置】



#### 【現況写真】



## 28.赤岩地区公民館

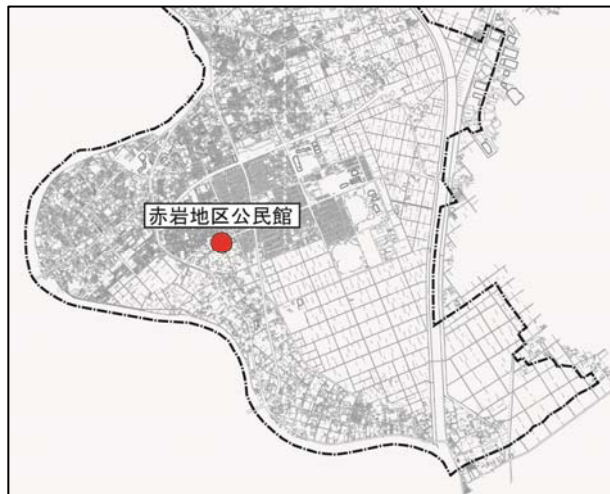
### 【施設の概況】

所在地	大字上赤岩 1253		所管課	教育文化振興課		会計区分	普通会計			
施設構成	単独施設					管理形態	直営			
敷地面積	約 1,379 m <sup>2</sup>									
都市計画	市街化調整区域		法定建ぺい率	60%		法定容積率	200%			
管理コスト	H22：約 1,213 万円		H23：約 1,335 万円		H24：約 1,261 万円		H22：約 1,563 万円		H22：約 1,127 万円	
将来更新費用の概算推計値	今後 40 年間の総額：概ね 3 億 2 千万円			今後 40 年間の年平均額：概ね 810 万円						

### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
赤岩地区公民館	RC 造	2F	約 500 m <sup>2</sup>	S53(1978)	不要	土地・建物ともに所有	無

### 【施設の位置】



### 【現況写真】





## 29.松伏会館

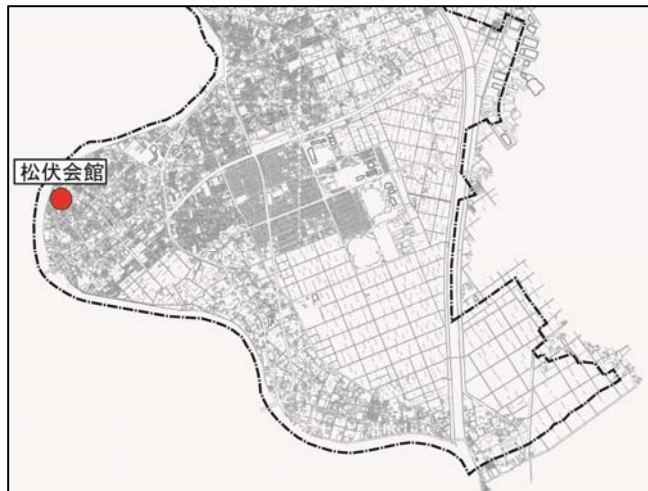
### 【施設の概況】

所在地	田中 3 丁目 19-3	所管課	総務課	会計区分	普通会計
施設構成	単独施設	管理形態	直営		
敷地面積	約 1,258 ㎡				
都市計画	市街化区域/第一種低層住居専用地域	法定建ぺい率	50%	法定容積率	80%
管理コスト	H22：約 58 万円	H23：約 270 万円	H24：約 91 万円	H25：約 83 万円	H26：約 144 万円
将来更新費用の概算推計値	今後 40 年間の総額：概ね 1 億 3 千万円		今後 40 年間の年平均額：概ね 330 万円		
利用者数	H22：5,243 人	H23：4,262 人	H24：4,333 人	H25：3,779 人	H26：3,488 人

### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
松伏会館	W造	1F	約 206 ㎡	H 元(1989)	不要	土地・建物ともに所有	無

### 【施設の位置】



### 【現況写真】



### 30.赤岩農村センター

#### 【施設の概況】

所在地	大字上赤岩 958			所管課	環境経済課		会計区分	普通会計	
施設構成	単独施設					管理形態	直営		
敷地面積	約 789 ㎡								
都市計画	市街化調整区域			法定建ぺい率	60%		法定容積率	200%	
管理コスト	H22：約 431 万円		H23：約 45 万円		H24：約 44 万円		H25：約 67 万円		H26：約 38 万円
将来更新費用の概算推計値		今後 40 年間の総額：概ね 1 億 2 千万円			今後 40 年間の年平均額：概ね 300 万円				
利用件数/利用者数	H22：176 件/2,463 人		H23：154 件/3,254 人		H24：134 件/2,838 人		H25：124 件/2,645 人		H26：125 件/3,269 人

#### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
赤岩農村センター	W造	1F	約 184 ㎡	S53(1978)	不要	土地・建物ともに所有	無

#### 【施設の位置】



#### 【現況写真】



### 31.農村トレーニングセンター

#### 【施設の概況】

所在地	大字築比地 674-2			所管課	環境経済課		会計区分	普通会計	
施設構成	単独施設					管理形態	直営		
敷地面積	約 11,750 ㎡								
都市計画	市街化調整区域			法定建ぺい率	60%		法定容積率	200%	
管理コスト	H22：約 918 万円		H23：約 69 万円		H24：約 205 万円		H25：約 94 万円		H26：約 103 万円
将来更新費用の概算推計値		今後 40 年間の総額：概ね 1 億 7 千万円			今後 40 年間の年平均額：概ね 430 万円				
利用件数/利用者数	H22：266 件/3,937 人		H23：307 件/6,074 人		H24：259 件/5,124 人		H25：226 件/2,851 人		H26：222 件/2,937 人

#### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
農村トレーニングセンター	RC 造	1F	約 264 ㎡	S55(1980)	不要	土地・建物ともに所有	無

#### 【施設の位置】



#### 【現況写真】



## 32.外前野記念会館「ハーモニー」

### 【施設の概況】

所在地	ゆめみ野東 3 丁目 4-1			所管課	総務課		会計区分	普通会計	
施設構成	単独施設					管理形態	指定管理（シルバー人材センター）		
敷地面積	約 1,167 ㎡								
都市計画	市街化区域/第一種低層住居専用地域			法定建ぺい率	50%		法定容積率	80%	
管理コスト	H22：約 706 万円		H23：約 678 万円		H24：約 682 万円		H25：約 712 万円		H26：約 703 万円
将来更新費用の概算推計値		今後 40 年間の総額：概ね 1 億 7 千万円			今後 40 年間の年平均額：概ね 430 万円				
利用者数	H22：15,210 人		H23：15,404 人		H24：15,891 人		H25：15,020 人		H26：14,673 人

### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
外前野記念会館 「ハーモニー」	RC 造	2F	約 452 ㎡	H7(1995)	不要	土地・建物ともに所有	無

### 【施設の位置】



### 【現況写真】





## (5) スポーツ・レクリエーション施設

### 33.B & G海洋センター

#### 【施設の概況】

所在地	ゆめみ野東 3 丁目 14-8		所管課	教育文化振興課		会計区分	普通会計			
施設構成	単独施設					管理形態	直営			
敷地面積	約 10,009 ㎡		総延床面積	約 1,802 ㎡						
都市計画	市街化区域/第一種住居地域		法定建ぺい率	60%		法定容積率	200%			
管理コスト	H22：約 4,045 万円		H23：約 6,309 万円		H24：約 3,823 万円		H25：約 3,861 万円		H26：約 3,837 万円	
将来更新費用の概算推計値		今後 40 年間の総額：概ね 10 億 9 千万円			今後 40 年間の年平均額：概ね 2,500 万円					
利用者数	H22：44,031 人		H23：47,214 人		H24：50,015 人		H25：47,991 人		H26：47,712 人	

#### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
体育館	RC 造	2F	約 1,715 ㎡	H 元(1989)	不要	土地・建物ともに所有	無
倉庫	W造	1F	約 80 ㎡	H 元(1989)	不要	土地・建物ともに所有	無
プール障害者用更衣室	その他	1F	約 6 ㎡	H 元(1989)	不要	土地・建物ともに所有	無

#### 【施設の位置】



#### 【現況写真】



## (6) 保健・福祉施設

### 34.保健センター

#### 【施設の概況】

所在地	大字松伏 428		所管課	福祉健康課		会計区分	普通会計			
施設構成	単独施設					管理形態	直営			
敷地面積	約 2,643 ㎡		総延床面積	約 535 ㎡						
都市計画	市街化調整区域		法定建ぺい率	60%		法定容積率	200%			
管理コスト	H22：約 5,890 万円		H23：約 6,623 万円		H24：約 6,497 万円		H25：約 6,321 万円		H26：約 6,310 万円	
将来更新費用の概算推計値	今後 40 年間の総額：概ね 3 億円			今後 40 年間の年平均額：概ね 740 万円						

#### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
保健センター	RC 造	1F	約 502 ㎡	S58(1983)	不要	土地借上/建物所有	無
物置	その他	1F	約 15 ㎡	H 元(1989)	不要	土地借上/建物所有	無
物置	その他	1F	約 7 ㎡	H5(1993)	不要	土地借上/建物所有	無
物置	その他	1F	約 6 ㎡	H7(1995)	不要	土地借上/建物所有	無
物置	その他	1F	約 6 ㎡	H7(1995)	不要	土地借上/建物所有	無

#### 【施設の位置】



#### 【現況写真】



### 35.北部サービスセンター（旧老人福祉センター）

#### 【施設の概況】

所在地	大字築比地 678-4		所管課	住民ほけん課		会計区分	普通会計			
施設構成	単独施設					管理形態	指定管理（社会福祉協議会）			
敷地面積	約 11,750 ㎡		総延床面積	約 727 ㎡						
都市計画	市街化調整区域		法定建ぺい率	60%		法定容積率	200%			
管理コスト	H22：約 3,718 万円		H23：約 3,989 万円		H24：約 2,371 万円		H25：約 2,505 万円		H26：約 2,218 万円	
将来更新費用の概算推計値		今後 40 年間の総額：概ね 4 億 1 千万円			今後 40 年間の年平均額：概ね 1,000 万円					
利用者数	H22：9,157 人		H23：8,999 人		H24：11,418 人		H25：13,159 人		H26：12,904 人	

#### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
老人福祉センター	RC 造	1F	約 680 ㎡	S57(1982)	不要	土地・建物ともに所有	無
車庫	S 造	1F	約 41 ㎡	S59(1984)	不要	土地・建物ともに所有	無
浄化槽ブローアーム室	S 造	1F	約 6 ㎡	S57(1982)	不要	土地・建物ともに所有	無

#### 【施設の位置】



#### 【現況写真】



### 36.ふれあいセンター「かがやき」

#### 【施設の概況】

所在地	大字松伏 357		所管課	住民ほけん課		会計区分	普通会計			
施設構成	単独施設					管理形態	指定管理（社会福祉協議会）			
敷地面積	約 2,635 ㎡		総延床面積	約 768 ㎡						
都市計画	市街化区域/第一種住居地域		法定建ぺい率	60%		法定容積率	200%			
管理コスト	H22：約 2,424 万円		H23：約 2,345 万円		H24：約 2,444 万円		H25：約 2,483 万円		H26：約 1,122 万円	
将来更新費用の概算推計値		今後 40 年間の総額：概ね 1 億 5 千万円			今後 40 年間の年平均額：概ね 380 万円					
利用者数 (内デイサービス 利用者数)	H22：9,403 人 (2,289 人)		H23：9,981 人 (1,446 人)		H24：9,976 人 (1,396 人)		H25：9,614 人 (1,395 人)		H26：9,188 人 (1,765 人)	

89

#### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
ふれあいセンター	S 造	2F	約 699 ㎡	H11(1999)	不要	土地・建物ともに所有	無
物置	S 造	1F	約 69 ㎡	H11(1999)	不要	土地・建物ともに所有	無

#### 【施設の位置】



#### 【現況写真】





## 37.かるがもセンター

### 【施設の概況】

所在地	大字田島 1524		所管課	福祉健康課		会計区分	普通会計			
施設構成	単独施設					管理形態	指定管理（社会福祉協議会）			
敷地面積	約 2,000 ㎡		総延床面積	約 288 ㎡						
都市計画	市街化調整区域		法定建ぺい率	60%		法定容積率	200%			
管理コスト	H22：約 4,008 万円		H23：約 3,942 万円		H24：約 4,552 万円		H25：約 4,469 万円		H26：約 4,087 万円	
将来更新費用の概算推計値		今後 40 年間の総額：概ね 9,200 万円			今後 40 年間の年平均額：概ね 230 万円					
利用者数	H22：20 人		H23：20 人		H24：20 人		H25：21 人		H26：21 人	

### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
かるがもセンター	W造	1F	約 279 ㎡	H7(1995)	不要	土地借上/建物所有	無
物置	その他	1F	約 10 ㎡	H7(1995)	不要	土地借上/建物所有	無

### 【施設の位置】



### 【現況写真】



## (7) 子育て支援施設

### 38.第一保育所

#### 【施設の概況】

所在地	大字田島 1557-11		所管課	福祉健康課		会計区分	普通会計			
施設構成	単独施設					管理形態	直営			
敷地面積	約 3,863 ㎡									
都市計画	市街化調整区域		法定建ぺい率	60%		法定容積率	200%			
管理コスト	H22：約 1 億 2,504 万円		H23：約 1 億 1,949 万円		H24：約 1 億 2,451 万円		H25：約 1 億 1,561 万円		H26：約 1 億 2,358 万円	
将来更新費用の概算推計値		今後 40 年間の総額：概ね 4 億 1 千万円			今後 40 年間の年平均額：概ね 1,000 万円					
入所者数	H22：87 人		H23：68 人		H24：60 人		H25：62 人		H26：48 人	

#### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
第一保育所	RC 造	1F	約 830 ㎡	H5(1993)	不要	土地借上/建物所有	無

#### 【施設の位置】



#### 【現況写真】



### 39.地域子育て支援センター

#### 【施設の概況】

所在地	大字松伏 2428-1		所管課	福祉健康課		会計区分	普通会計			
施設構成	単独施設					管理形態	委託（NPO 親子サポートぽっぽ）			
敷地面積	約 1,026 ㎡									
都市計画	市街化区域/第一種住居地域		法定建ぺい率	60%		法定容積率	200%			
管理コスト	H22：約 230 万円		H23：約 1,407 万円		H24：約 627 万円		H25：約 586 万円		H26：約 632 万円	
将来更新費用の概算推計値		今後 40 年間の総額：概ね 6,900 万円			今後 40 年間の年平均額：概ね 170 万円					
利用者数	H22：2,792 人		H23：5,656 人		H24：9,259 人		H25：9,290 人		H26：9,799 人	

#### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
地域子育て支援センター	RC 造	1F	約 138 ㎡	H5(1993)	不要	土地・建物ともに所有	無

#### 【施設の位置】



#### 【現況写真】



## 40.児童館ちびっ子らんど

### 【施設の概況】

所在地	松葉 1 丁目 6-3		所管課	福祉健康課		会計区分	普通会計			
施設構成	単独施設		管理形態	指定管理（シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社）						
敷地面積	約 3,847 ㎡									
都市計画	市街化区域/第二種住居地域		法定建ぺい率	60%		法定容積率	200%			
管理コスト	H22：3,304 万円		H23：3,299 万円		H24：3,469 万円		H25：3,283 万円		H26：3,234 万円	
将来更新費用の概算推計値		今後 40 年間の総額：概ね 1 億 3 千万円			今後 40 年間の年平均額：概ね 3,400 万円					
利用者数	H22：57,152 人		H23：51,657 人		H24：53,124 人		H25：56,101 人		H26：57,734 人	

### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
児童館ちびっ子らんど	RC 造	1F	約 789 ㎡	H13(2001)	不要	土地・建物ともに所有	無

### 【施設の位置】



### 【現況写真】





## 41. いるかクラブ（松伏小学校内）

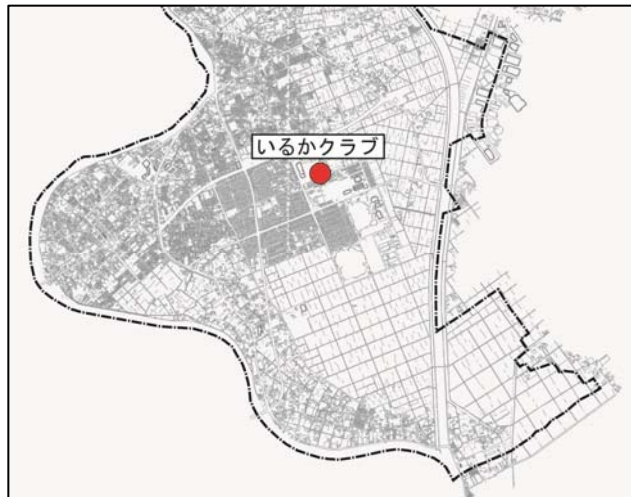
### 【施設の概況】

所在地	ゆめみ野東 1 丁目 1-1			所管課	福祉健康課		会計区分	普通会計	
施設構成	小学校の敷地内に設置された施設					管理形態	指定管理（社会福祉協議会）		
敷地面積	約 189 ㎡								
都市計画	市街化区域/第一種中高層住居専用地域			法定建ぺい率	60%（小学校敷地）		法定容積率	200%（小学校敷地）	
管理コスト	H22：約 1,244 万円		H23：約 1,368 万円		H24：約 1,373 万円		H25：約 1,338 万円		H26：約 1,006 万円
将来更新費用の概算推計値		今後 40 年間の総額：概ね 3,200 万円			今後 40 年間の年平均額：概ね 80 万円				
月平均利用児童数	H22：58 人		H23：64 人		H24：63 人		H25：65 人		H26：64 人

### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
いるかクラブ	S 造	1F	約 189 ㎡	H10(1998)	不要	土地・建物ともに所有	無

### 【施設の位置】



### 【現況写真】



## 42.りす学童クラブ（松伏小学校内）

### 【施設の概況】

所在地	ゆめみ野東 1 丁目 1-1		所管課	福祉健康課		会計区分	普通会計			
施設構成	小学校の敷地内に設置された施設					管理形態	指定管理（社会福祉協議会）			
敷地面積	約 176 ㎡									
都市計画	市街化区域/第一種中高層住居専用地域		法定建ぺい率	60%（小学校敷地）		法定容積率	200%（小学校敷地）			
管理コスト	H22：約 1,245 万円		H23：約 1,369 万円		H24：約 1,373 万円		H25：約 1,338 万円		H26：約 990 万円	
将来更新費用の概算推計値		今後 40 年間の総額：概ね 2,900 万円			今後 40 年間の年平均額：概ね 75 万円					
月平均利用児童数	H22：64 人		H23：70 人		H24：65 人		H25：61 人		H26：63 人	

### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
りす学童クラブ	S 造	1F	約 176 ㎡	H20(2008)	不要	土地・建物ともに所有	無

### 【施設の位置】



### 【現況写真】



### 43.どんぐり学童クラブ（松伏第二小学校内）

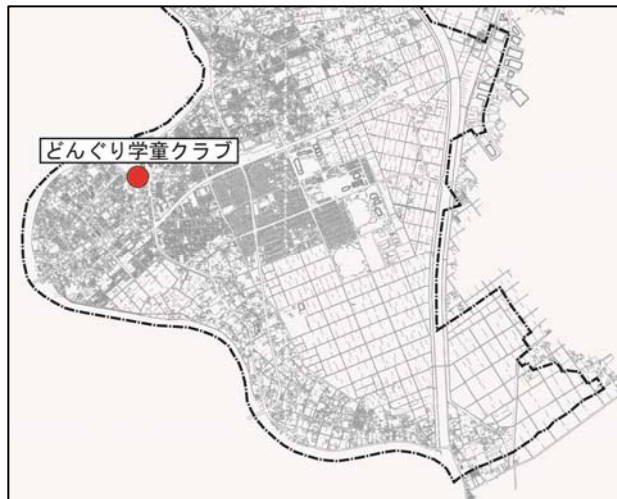
#### 【施設の概況】

所在地	田中 1 丁目 4-6	所管課	福祉健康課	会計区分	普通会計
施設構成	小学校の敷地内に設置された施設			管理形態	指定管理（社会福祉協議会）
敷地面積	約 164 ㎡				
都市計画	市街化区域/第一種低層居専用地域	法定建ぺい率	50%（小学校敷地）	法定容積率	80%（小学校敷地）
管理コスト	H22：約 1,247 万円	H23：約 1,371 万円	H24：約 1,376 万円	H25：約 1,340 万円	H26：約 1,034 万円
将来更新費用の概算推計値	今後 40 年間の総額：概ね 2,800 万円		今後 40 年間の年平均額：概ね 70 万円		
月平均利用児童数	H22：40 人	H23：40 人	H24：40 人	H25：38 人	H26：47 人

#### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
どんぐり学童クラブ	W造	1F	約 164 ㎡	H8(1996)	不要	土地・建物ともに所有	無

#### 【施設の位置】



#### 【現況写真】



#### 44.なごみ学童クラブ（松伏第二小学校内）

##### 【施設の概況】

所在地	田中 1 丁目 4-6	所管課	福祉健康課	会計区分	普通会計
施設構成	小学校の敷地内に設置された施設			管理形態	指定管理（社会福祉協議会）
敷地面積	約 166 ㎡				
都市計画	市街化区域/第一種低層居専用地域	法定建ぺい率	50%（小学校敷地）	法定容積率	80%（小学校敷地）
管理コスト	H22：約 1,244 万円	H23：約 1,368 万円	H24：約 1,373 万円	H25：約 1,338 万円	H26：約 990 万円
将来更新費用の概算推計値	今後 40 年間の総額：概ね 2,800 万円		今後 40 年間の年平均額：概ね 70 万円		
月平均利用児童数	H22：20 人	H23：35 人	H24：34 人	H25：36 人	H26：45 人

##### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
なごみ学童クラブ	S 造	1F	約 166 ㎡	H21(2009)	不要	土地・建物ともに所有	無

##### 【施設の位置】



##### 【現況写真】





## 45.杉の子学童クラブ（金杉小学校内）

### 【施設の概況】

所在地	大字大川戸 3936			所管課	福祉健康課		会計区分	普通会計	
施設構成	小学校の敷地内に設置された施設					管理形態	指定管理（社会福祉協議会）		
敷地面積	約 118 ㎡								
都市計画	市街化調整区域			法定建ぺい率	50%（小学校敷地）		法定容積率	100%（小学校敷地）	
管理コスト	H22：約 1,246 万円		H23：約 1,370 万円		H24：約 1,374 万円		H25：約 1,339 万円		H26：約 991 万円
将来更新費用の概算推計値		今後 40 年間の総額：概ね 2,000 万円			今後 40 年間の年平均額：概ね 50 万円				
月平均利用児童数	H22：46 人		H23：55 人		H24：46 人		H25：47 人		H26：47 人

### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
杉の子学童クラブ	W造	1F	約 118 ㎡	H10(1998)	不要	土地・建物ともに所有	無

### 【施設の位置】



### 【現況写真】



(8) 下水道施設（下水道管渠等を除く）

46.松伏汚水中継ポンプ場

【施設の概況】

所在地	大字松伏 1040-3		所管課	まちづくり整備課		会計区分	下水道会計			
施設構成	単独施設					管理形態	委託			
敷地面積	約 682 ㎡									
都市計画	市街化調整区域		法定建ぺい率	50%		法定容積率	100%			
管理コスト	H22：2,056 万円		H23：約 2,164 万円		H24：約 2,274 万円		H25：約 2,430 万円		H26：約 3,667 万円	
将来更新費用の概算推計値	今後 40 年間の総額：2 億 5000 万円			今後 40 年間の年平均額：約 630 万円						

【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
松伏汚水中継ポンプ場	RC 造	1F/B3F	約 448 ㎡	H4(1992)	診断済	土地・建物ともに所有	無

【施設の位置】



【現況写真】



## 47.内前野真空ステーション

### 【施設の概況】

所在地	大字上赤岩 1217-1		所管課	まちづくり整備課		会計区分	下水道会計			
施設構成	単独施設					管理形態	委託			
敷地面積	約 171 ㎡									
都市計画	市街化調整区域		法定建ぺい率	60%		法定容積率	200%			
管理コスト	H22：1,371 万円		H23：約 1,443 万円		H24：約 1,516 万円		H25：約 1,620 万円		H26：約 2,445 万円	
将来更新費用の概算推計値	今後 40 年間の総額：約 2,100 万円				今後 40 年間の年平均額：約 52 万円					

### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
内前野真空ステーション	RC 造	1F/B1F	約 103 ㎡	H9(1997)	補強済	土地・建物ともに所有	無

### 【施設の位置】



### 【現況写真】



## (9) 供給処理施設

### 48.魚沼堤内地区農業集落排水処理施設関クリーンセンター

#### 【施設の概況】

所在地	大字魚沼 1477-1		所管課	環境経済課		会計区分	普通会計			
施設構成	単独施設					管理形態	委託			
敷地面積	約 841 ㎡									
都市計画	市街化調整区域		法定建ぺい率	50%		法定容積率	100%			
管理コスト	H22：約 1,502 万円		H23：約 677 万円		H24：約 639 万円		H25：約 741 万円		H26：約 712 万円	
将来更新費用の概算推計値	今後 40 年間の総額：概ね 1,300 万円			今後 40 年間の年平均額：概ね 34 万円						

#### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
魚沼堤内地区農業集落排水処理施設関クリーンセンター	RC 造	1F	約 67 ㎡	H15(2003)	補強済	土地・建物ともに所有	無

#### 【施設の位置】



#### 【現況写真】





(10) その他

49.バス事業者詰所

【施設の概況】

所在地	大字松伏 2424	所管課	企画財政課	会計区分	普通会計
施設構成	松伏町役場の敷地内に設置された施設			管理形態	直営
敷地面積	約 9 m <sup>2</sup>				
都市計画	市街化区域/第一種住居地域	法定建ぺい率	60% (町役場敷地)	法定容積率	200% (町役場敷地)
管理コスト	H22：約 0.1 万円	H23：約 0.1 万円	H24：約 0.1 万円	H25：約 0.1 万円	H26：約 0.1 万円
将来更新費用の概算推計値	今後 40 年間の総額：概ね 180 万円		今後 40 年間の年平均額：概ね 5 万円		

【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
バス事業者詰所	その他(プレハブ)	1F	約 9 m <sup>2</sup>	H12(2000)	不要	土地・建物ともに所有	無

【施設の位置】



【現況写真】



## 50.九尺排水機場

### 【施設の概況】

所在地	大字魚沼 1483-5		所管課	環境経済課		会計区分	普通会計			
施設構成	単独施設					管理形態	委託			
敷地面積	約 2,587 m <sup>2</sup>									
都市計画	市街化調整区域		法定建ぺい率	50%		法定容積率	100%			
管理コスト	H22：約 94 万円		H23：約 97 万円		H24：約 107 万円		H25：約 133 万円		H26：約 131 万円	
将来更新費用の概算推計値	今後 40 年間の総額：概ね 7,200 万円			今後 40 年間の年平均額：概ね 180 万円						

### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐診補強	保有形態	当面の更新予定
九尺排水機場	RC 造	2F	約 359 m <sup>2</sup>	H9(1997)	補強済	土地借上/建物所有	無

### 【施設の位置】



### 【現況写真】



## 51.赤岩排水機場

### 【施設の概況】

所在地	大字下赤岩 881	所管課	環境経済課	会計区分	普通会計
施設構成	単独施設			管理形態	直営
敷地面積	約 2,262 ㎡				
都市計画	市街化調整区域	法定建ぺい率	60%	法定容積率	200%
管理コスト	H22：約 63 万円	H23：約 58 万円	H24：約 60 万円	H25：約 58 万円	H26：約 67 万円
将来更新費用の概算推計値	今後 40 年間の総額：概ね 2,500 万円		今後 40 年間の年平均額：概ね 62 万円		

### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
赤岩排水機場	RC 造	1F	約 125 ㎡	H13(2001)	補強済	土地借上/建物所有	無

### 【施設の位置】



### 【現況写真】



## 52.旧教職員住宅

### 【施設の概況】

所在地	大字松伏 3235	所管課	総務課	会計区分	普通会計
施設構成	旧教職員住宅 2 棟			管理形態	直営
敷地面積	約 620 ㎡	総延床面積	約 422 ㎡		
都市計画	市街化区域/第一種住居地域	法定建ぺい率	60%	法定容積率	200%
管理コスト	H22：約 0.2 万円	H23：約 0.2 万円	H24：約 0.2 万円	H25：約 0.2 万円	H26：約 0.2 万円
将来更新費用の概算推計値	今後 40 年間の総額：概ね 2 億 4 千万円		今後 40 年間の年平均額：概ね 590 万円		

### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
旧教職員住宅	RC 造	2F	約 286 ㎡	S52(1977)	不要	土地・建物ともに所有	無
旧教職員住宅	RC 造	2F	約 137 ㎡	S52(1977)	不要	土地・建物ともに所有	無

### 【施設の位置】



### 【現況写真】





### 53.シルバー人材センター研修所

#### 【施設の概況】

所在地	ゆめみ野東 2 丁目 3-7		所管課	企画財政課		会計区分	普通会計			
施設構成	単独施設					管理形態	委託			
敷地面積	約 775 ㎡									
都市計画	市街化区域/第一種住居地域		法定建ぺい率	60%		法定容積率	200%			
管理コスト	H22：約 0.2 万円		H23：約 0.2 万円		H24：約 0.2 万円		H25：約 0.2 万円		H26：約 0.2 万円	
将来更新費用の概算推計値	今後 40 年間の総額：概ね 2,600 万円				今後 40 年間の年平均額：概ね 65 万円					

#### 【建物の状況】

建物名称	構造	階数	延床面積	建築年	耐震補強	保有形態	当面の更新予定
シルバー人材センター研修所	その他	1F	約 59 ㎡	H6(1994)	不要	土地・建物ともに所有	無

#### 【施設の位置】



#### 【現況写真】



## 参 考 資 料

## 参考資料Ⅰ 国のインフラ長寿命化計画の概要

○国では、平成25年（2013年）11月に、「インフラ長寿命化計画」を策定し、国としての公共施設等の維持管理と長寿命化のための基本方針を示すとともに、その後策定した行動計画に基づいて、具体的な取組みを進めています。

○本町でも、この計画に示された国の考えや取組みを考慮しつつ、「松伏町公共施設等総合管理計画」に基づいて施策を推進していくこととしています。

### ～インフラ長寿命化計画の骨子～

#### 【目指すべき姿】

##### ■安全で強靱なインフラシステムの構築

- ・メンテナンス技術の基盤強化、新技術の開発・導入を通じ、厳しい地形、多様な気象条件、度重なる大規模災害等の脆弱性に対応

##### ■総合的・一体的なインフラマネジメントの実現

- ・人材の確保も含めた包括的なインフラマネジメントにより、インフラ機能を適正化・維持し、効率的に持続可能で活力ある未来を実現

##### ■メンテナンス産業によるインフラビジネスの競争力強化

- ・今後のインフラビジネスの柱となるメンテナンス産業で、世界のフロントランナーの地位を獲得

#### 【基本的な考え方】

##### ■インフラ機能の確実かつ効率的な確保

- ・メンテナンスサイクルの構築や多段階の対策により、安全・安心を確保
- ・予防保全型維持管理導入、必要性の低い施設の統廃合等によりトータルコストを縮減・平準化し、インフラ投資の持続可能性を確保

##### ■メンテナンス産業の育成

- ・産学官連携の下、新技術の開発・積極公開により民間開発を活性化させ、世界の最先端へ誘導

##### ■多様な施策・主体との連携

- ・防災・減災対策等との連携により、維持管理・更新を効率化
- ・政府・産学会・地域社会の相互連携を強化し、限られた予算や人材で安全性や利便性を維持・向上

#### 【必要施策の方向性】

##### ■点検・診断

- ・定期的な点検による劣化・損傷の程度や原因の把握 等

##### ■修繕・更新

- ・優先順位に基づく効率的かつ効果的な修繕・更新の実施 等

##### ■基準類の整備

- ・施設の特性を踏まえたマニュアル等の整備、新たな知見の反映 等

##### ■情報基盤の整備と活用

- ・電子化された維持管理情報の収集・蓄積、予防的な対策等への利活用 等

##### ■新技術の開発・導入

- ・ICT、センサー、ロボット、非破壊検査、補修・補強、新材料等に関する技術等の開発・積極的な活用 等

##### ■予算管理

- ・新技術の活用やインフラ機能の適正化による維持管理・更新コストの縮減、平準化 等

##### ■体制の構築

- ・[国] 技術等の支援体制の構築、資格・研修制度の充実
- ・[地方公共団体等] 維持管理・更新部門への人員の適正配置、国の支援制度等の積極的な活用

- ・[民間企業] 入札契約制度の改善 等

#### ■法令等の整備

- ・基準類の体系的な整備 等

#### 【その他】

#### ■戦略的なインフラの維持管理・更新に向けた産学官の役割の明示

#### ■計画のフォローアップの実施

### ～具体的な計画への展開～

#### ■インフラ長寿命化計画（行動計画）：平成28年（2016年）11月策定

- ・計画的な点検や修繕等の取組を実施する必要性が認められる全てのインフラでメンテナンスサイクルを構築・継続・発展させるための取組の方針

- 策定主体：各インフラの管理者
- 対象施設：行動計画で策定主体が設定
- 以下の事項を掲載
  - 1.対象施設
  - 2.計画期間
  - 3.対策の優先順位の考え方
  - 4.個別施設の状態等
  - 5.対策内容と実施時期
  - 6.対策費用

#### ■個別施設毎の長寿命化計画（個別施設計画）：適宜策定中

- ・施設毎のメンテナンスサイクルの実施計画

- 1.国交省の役割
- 2.計画の範囲
- 3.中長期的なコストの見通し
- 4.現状・課題と取組みの方向性
  - ・現状と課題
  - ・必要施策に係る取組の方向性
  - ・具体的な取組の例
- 5.その他



## 参考資料Ⅱ 町の総合振興計画における関連施策

○本町では、平成 26 年（2014 年）3 月に、「第 5 次総合振興計画」を策定し、町政運営を進めています。

○以下に示すように、公共施設等の管理に関連する施策が基本計画の各分野に記載されており、それらを踏まえた取組みを進めています。

### ～「第5次総合振興計画」に示された公共施設等の管理に関連性の深い施策の例～

#### 【大綱1 未来を担う子どもたちが健やかに育つまちづくり】

##### ■子育て家庭への支援

「育児のためのコミュニティの充実」-相談できる場の充実

- ・地域子育て支援センターを拠点として保健センター、保育所（園）、幼稚園、児童館などと連携して子育てについて相談できる場の充実を図ります。

##### ■子どもが健やかに育つ環境の整備

「充実した子育て環境の形成」-子供の居場所の確保

- ・子供が身近で安全に自由に遊べるよう、公園や広場などの場所を確保します。
- ・また、放課後や週末の子どもたちの活動拠点となるよう、児童館の事業を推進します。

##### ■学校教育の充実

「学習しやすい教育環境の充実」-計画的な改修

- ・安全・安心な学校づくりのため、老朽化に応じた中・長期的な改修事業計画を作成し、大規模改修事業などを計画的に実施し、教育環境の計画的な整備を図ります。

#### 【大綱2 健康でいきがいをもって暮らせるまちづくり】

##### ■健康づくりの推進

「地域保健対策の推進」-保健センター機能の拡充

- ・医療や福祉との連携がとれた保健事業を展開し、また子どもから高齢者までの保健事業を行うことができるよう、保健センター機能の強化を図ります。

##### ■地域で支える福祉の推進

「人にやさしいまちづくりの推進」-人にやさしいまちづくり

- ・ユニバーサルデザインの考え方を取り入れ、すべての人が暮らしやすいまちづくり、ものづくり、環境づくりに取り組みます。

##### ■高齢者福祉の推進

「生きがいづくりの推進」-シルバー人材センターとの連携・支援

- ・シルバー人材センターの適正な運営を図られるよう支援します。

「生活支援の充実」-地域包括支援センターの充実

- ・介護を必要とする高齢者や、介護を行っている家庭が抱えるさまざまな問題を解決するため、地域包括支援センターの機能及び相談支援の充実を図ります。

##### ■障がい者（児）福祉の推進

「地域生活支援の拡充」-各種福祉サービスの充実

- ・障がい者が住み慣れた地域でくらすよう、各種福祉サービスの拡大や環境の整備を図ります。

### 【大綱3 町民主体の地域コミュニティ豊かなまちづくり】

#### ■スポーツ・芸術・文化活動の推進

##### 「多様な学習機会の提供」-学習環境の整備

- ・公民館やスポーツ施設の機能を適切に維持するとともに、より多くの町民が利用できるよう、各種施設の有効利用に努めます。

### 【大綱5 利便性の高い快適空間のまちづくり】

#### ■地域特性に即したまちづくりの推進

##### 「特色あるまちなみ景観の形成」-公共施設や公的空間の修景・整備

- ・公共施設の整備にあたっては、今後も周辺の環境と調和した施設整備を図ります。

#### ■道路網の整備

##### 「幹線道路の整備」-その他幹線道路の整備

- ・都市計画道路の未整備箇所の整備を推進するとともに、町内の交通の利便性の向上のため、県道の交差点改良、歩道の整備、適切な維持管理を県に要望します。

##### 「生活道路の整備」-計画的な維持修繕と長寿命化の推進

- ・道路については、現況を把握した上で計画的、継続的な維持修繕を行います。
- ・また、橋りょうについても、計画的かつ適正な維持管理に努めると共に長寿命化を図ります。

#### ■快適な生活環境

##### 「下水道施設の利用促進」-計画的な維持管理

- ・下水道施設の耐震化と施設の老朽化に対応し、耐震化及び長寿命化に関する計画を策定し、計画的な維持管理を図ります。

##### 「下水道雨水幹線の整備と長寿命化の推進」-公共下水道雨水幹線の適正な維持管理

- ・弥太郎雨水幹線の適正な維持管理に努め、長寿命化に努めます。

#### ■水と緑のネットワークの形成

##### 「公園・緑地の整備充実」-公園・緑地の管理充実

- ・町民や地域が中心となった草刈りや清掃等の取組みを促進するなど、地域と協働し、公園・緑地の管理充実を図ります。
- ・既存公園については、適正な維持管理に努め、利便性の向上に努めます。

##### 「緑化の推進」-公共施設の緑化推進

- ・多くの人が集まる公共施設については、緑化と適正な維持管理を推進します。

### 【大綱6 安全・安心な暮らしのできるまちづくり】

#### ■総合的なごみ処理の推進

##### 「ごみ処理体制の充実」-リサイクルセンターの整備促進

- ・ごみの再資源化を進め、埋立処分されるごみを減らすため、本町の規模に適した中間処理施設としてリサイクルセンターの整備を推進します。

##### 「ごみ処理体制の充実」-最終処分場の確保

- ・不燃ごみを適正に処理するため、最終処分場の確保に努めます。

#### ■防災・消防・救急体制の充実

##### 「防災体制の充実」-大規模地震対策

- ・災害に強い情報基盤を整備するとともに、災害用備蓄の充実、生活の基盤となる橋・ガス・上下水道などの耐震化を図ります。

## 参考資料Ⅲ 公共施設に対する町民意識と期待

○平成 27 年（2015 年）6 月に実施した、町民に対するアンケート調査（松伏町 地方創生に係る町民意識調査）における、町内の公共施設のあり方に対する設問への回答結果は、以下の通りです。

○施設の種類や機能に応じた適正水準の確保や、施設の複合化によるコスト削減による施設の存続、などを望む意見が多いことがわかります。

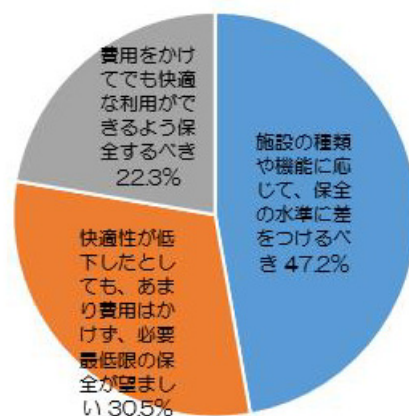
### 【将来にわたる公共施設のあり方について】

公共施設を維持・保全していくためには、町の税金がかかっていますが、今後、  
問 1 町の公共施設の維持・保全にかかる費用について、あなたの考えに最も近いものをお選びください。（1 つだけに○）

■「施設の種類や機能に応じて、保全の水準に差をつけるべき」という回答が 47.2%と最も多くなっており、次いで「快適性が低下したとしても、あまり費用はかけず、必要最低限の保全が望ましい」という回答が 30.5%となっています。

項目	回答数	構成比
施設の種類や機能に応じて、保全の水準に差をつけるべき	279	47.2%
快適性が低下したとしても、あまり費用はかけず、必要最低限の保全が望ましい	180	30.5%
費用をかけてでも快適な利用ができるよう保全すべき	132	22.3%
合計	591	100.0%

未回答 19 件を除く

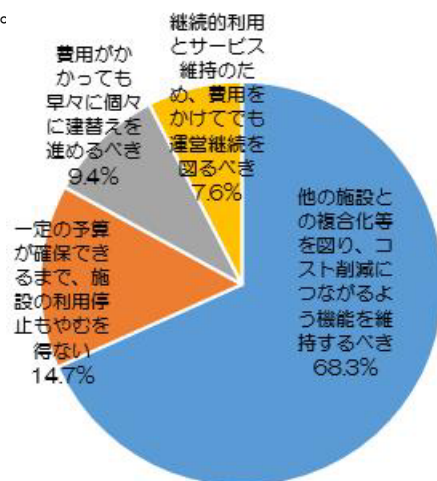


問 2 老朽化が進んでいる施設や利用率が低い施設について、どんな対策が必要だと思いますか。あなたの考えに最も近いものをお選びください。（1 つだけに○）

■「他の施設との複合化等を図り、コスト削減につながるよう機能を維持するべき」という回答が 68.3%と最も多く、半数を超えています。

項目	回答数	構成比
他の施設との複合化等を図り、コスト削減につながるよう機能を維持するべき	405	68.3%
一定の予算が確保できるまで、施設の利用停止もやむを得ない	87	14.7%
費用がかかってでも早々に個々に建替えを進めるべき	56	9.4%
継続的利用とサービス維持のため、費用をかけてでも運営継続を図るべき	45	7.6%
合計	593	100.0%

未回答 17 件を除く

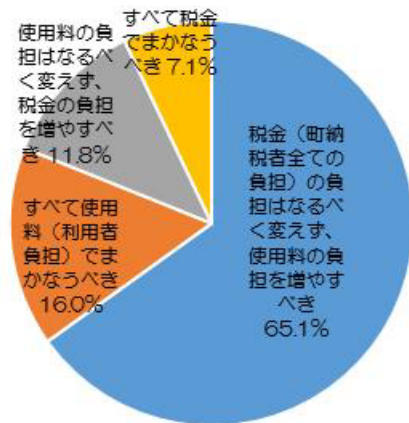


問 3 人口減少は税収減にもつながり、将来にわたり施設を維持していくには、無料施設の有料化や、維持費用を使用料に上乗せすることなども考えられますが、その時の使用料と税金の負担割合についてあなたの考えに最も近いものをお選びください。（1つだけに○）

■施設維持のための使用料と税金負担の割合について、「税金（町納税者全ての負担）の負担はなるべく変えず、使用料の負担を増やすべき」という回答が 65.1%と最も多く、半数を超えています。

項目	回答数	構成比
税金（町納税者全ての負担）の負担はなるべく変えず、使用料の負担を増やすべき	375	65.1%
すべて使用料（利用者負担）でまかなうべき	92	16.0%
使用料の負担はなるべく変えず、税金の負担を増やすべき	68	11.8%
すべて税金でまかなうべき	41	7.1%
合計	576	100.0%

未回答 34 件を除く

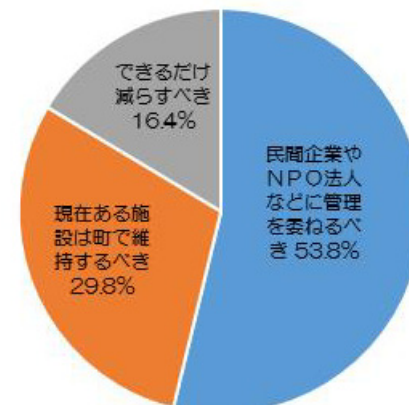


問 4 今ある施設の維持が困難となった場合、公共施設についてあなたの考えに最も近いものをお選びください。（1つだけに○）

■維持が困難になった公共施設に対する考えについて、「民間企業やNPO法人などに管理を委ねるべき」と回答している人が 53.8%と最も多く、次いで「現在ある施設は町で維持するべき」と回答している人が 29.8%となっています。

項目	回答数	構成比
民間企業やNPO法人などに管理を委ねるべき	318	53.8%
現在ある施設は町で維持するべき	176	29.8%
できるだけ減らすべき	97	16.4%
合計	591	100.0%

未回答 19 件を除く



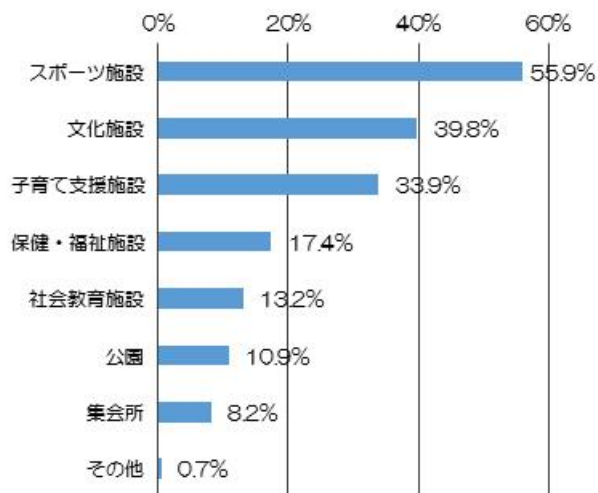


問 33 で「3. 民間企業やNPO法人などに管理を委ねるべき」とお答えの方に  
問 5 おうかがいします。民間に管理を委ねたほうが効率がよいと思う施設（分野）は、  
つぎのうちどれだと思いますか。（2つまでに○）

■民間に管理を委ねたほうが良いと思う施設は、「スポーツ施設」が 55.9%と最も多く、  
次いで「文化施設」が 39.8%、「子育て支援施設」が 33.9%となっています。

項目	回答数	回答率
スポーツ施設	170	55.9%
文化施設	121	39.8%
子育て支援施設	103	33.9%
保健・福祉施設	53	17.4%
社会教育施設	40	13.2%
公園	33	10.9%
集会所	25	8.2%
その他	2	0.7%
回答者数	304	—

未回答 14 件を除く



松伏町公共施設白書

平成 28 年 3 月発行

松伏町企画財政課 総合政策担当

埼玉県北葛飾郡松伏町大字松伏 2424 番地  
TEL:048-991-1818（直通）